資料１

平成 29 年度

これからのまちづくりのための
市民意識調査報告書

平成 30 年 3 月

燕市企画財政部企画財政課

目　　次

頁

１．調査の概要……1
（１）目的……1
（２）調査方法……1
（３）回収結果……1
（４）報告書の見方……1

２．集計結果……2
問１　（ア）性別……2
（イ）年齢……2
（ウ）お住まいの地区（小学校区）……3
（エ）居住形態……3
（オ）職業……4
通勤・通学先……4
（カ）燕市居住年数……5
問２　住みやすさ……5
問３　居住意向……6
市外に引っ越ししたい理由……7
問４　まちづくりに対する満足度と重要度……8
問５　将来の悩みや不安……10
問６　特色や資源、魅力や自慢できること……11
問７　まちづくり基本条例の認知度……13
問８　自治会や各種団体への参加……13
問９　参加したことがある団体の活動……14
問 10　参加したことがない理由……14
問 11　参加できる団体の活動……15
問 12　利用している情報媒体……16

３．経年変化一覧……17

１．調査の概要

（１）目的

本調査は、「燕市総合計画」の進行管理に当たり、市民が日頃まちづくりや身近な生活環境についてどのように考えているのかを把握するとともに、各施策の満足度、重要度を明らかにすることにより、施策の優先順位の検討等に資することを目的とする。

（２）調査方法

本調査の方法は、下記のとおりである。

項　目	内　容
調査地域	燕市全域
調査対象者	燕市内在住の満 18 歳以上の男女個人 （平成 30 年 1 月現在）
標本数	2,000 人
抽出方法	住民基本台帳に基づく無作為抽出
配付・回収方法	郵送配付、郵送回収
配付・回収期間	平成 30 年 2 月 16 日（金）～平成 30 年 2 月 26 日（月）

（３）回収結果

有効回収数：779 票（有効回収率 38.9%）

（４）報告書の見方

①回答割合は、小数点第 2 位を四捨五入しているため、数値の合計が 100%にならない場合がある。

②複数回答の設問の場合、全ての回答割合を合計すると 100%を超える場合がある。

③基数となるべき実数（N）は、特に記述のない限り、有効回収数である。

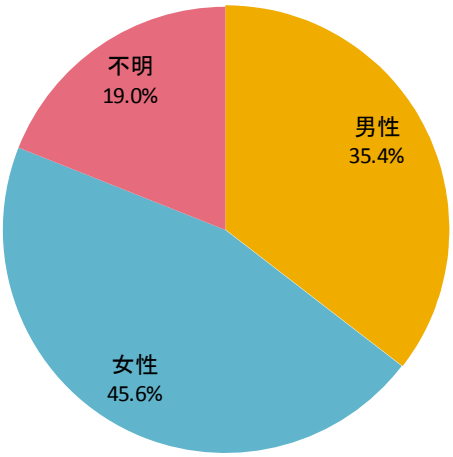
④本文や図表中の選択肢表記は、語句を短縮・簡略化している場合がある。

２．集計結果

問１　あなたご自身についておたずねします。

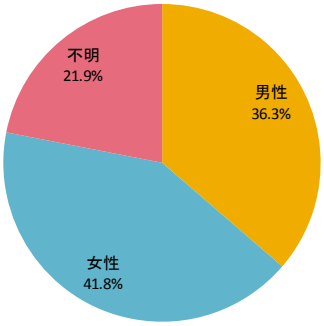
（ア）あなたの性別は

性別は、「男性」が 35.4%、「女性」が 45.6%となっている。



N=779

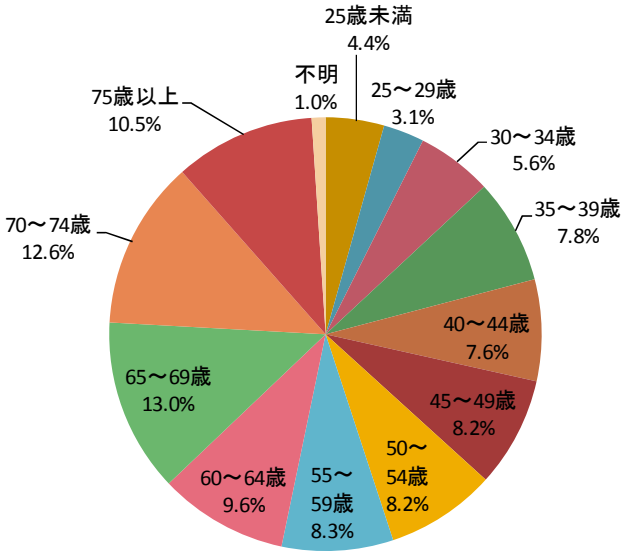
【前回の市民意識調査（平成 29 年 2 月）】



N=876

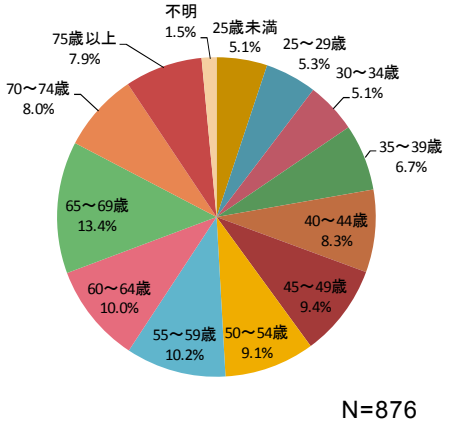
（イ）あなたの年齢は

年齢別の割合は、「65～69 歳」が最も多く 13.0%、次いで「70～74 歳」が 12.6%、「60～64 歳」が 9.6%となっている。昨年と比較すると、30 歳代と 70 歳以上の回答が増加した。



N=779

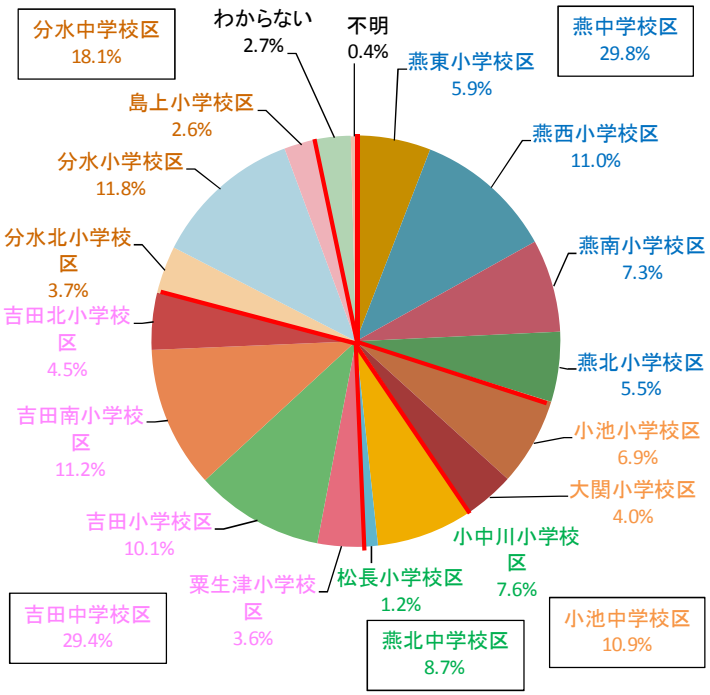
【前回の市民意識調査（平成 29 年 2 月）】



N=876

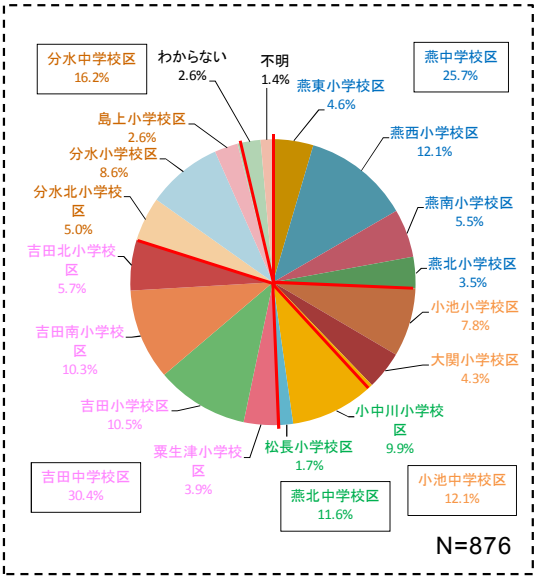
（ウ）あなたのお住まいの地区（小学校区）は

居住地域別では、「分水小学校区」が最も多く 11.8%、次いで「吉田南小学校区」が 11.2%、「燕西小学校区」が 11.0%となっている。



N=779

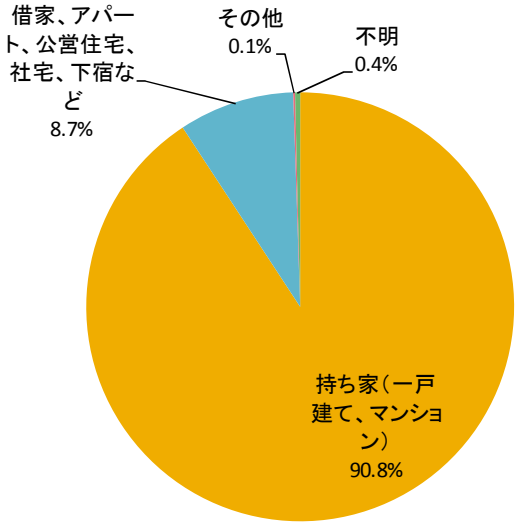
【前回の市民意識調査（平成 29 年 2 月）】



N=876

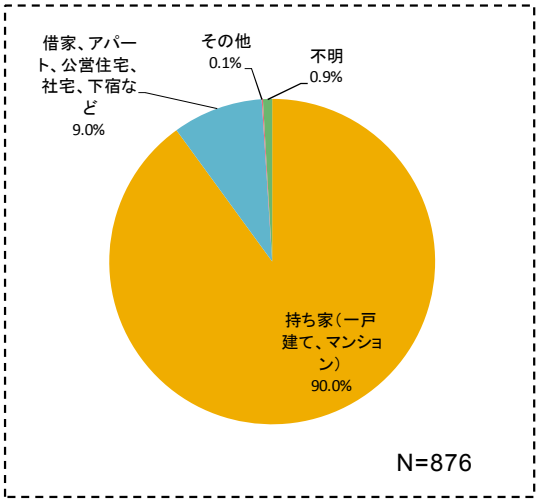
（エ）あなたのお住まいの形態は

居住形態は、「持ち家（一戸建て、マンション）」が 90.8%、「借家、アパート、公営住宅、社宅、下宿など」が 8.7%となっている。



N=779

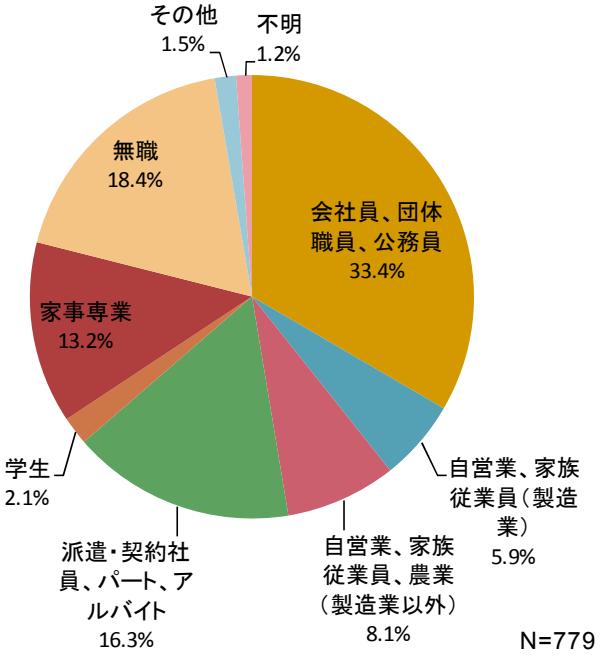
【前回の市民意識調査（平成 29 年 2 月）】



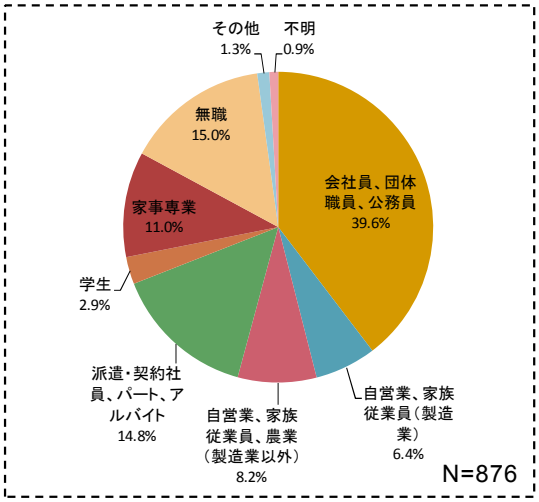
N=876

（オ）あなたのご職業は

職業は、「会社員、団体職員、公務員」が最も多く 33.4%、次いで「無職」が 18.4%、「派遣・契約社員、パート、アルバイト」が 16.3%となっている。

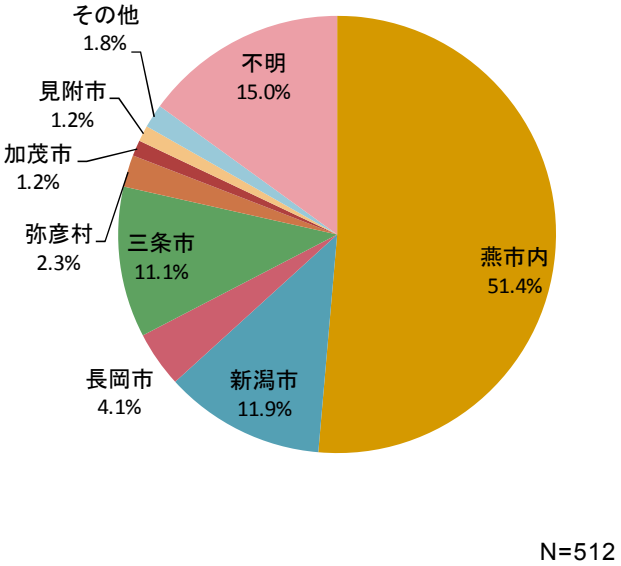


【前回の市民意識調査（平成 29 年 2 月）】

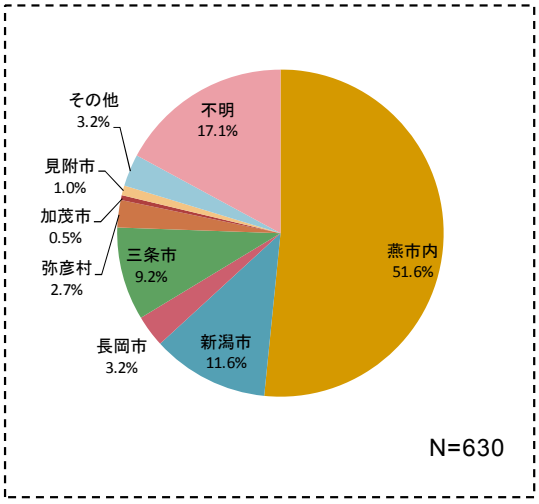


通勤・通学先は

通勤・通学先は、「燕市内」が最も多く 51.4%、次いで「新潟市」が 11.9%、「三条市」が 11.1%、「長岡市」が 4.1%となっている。

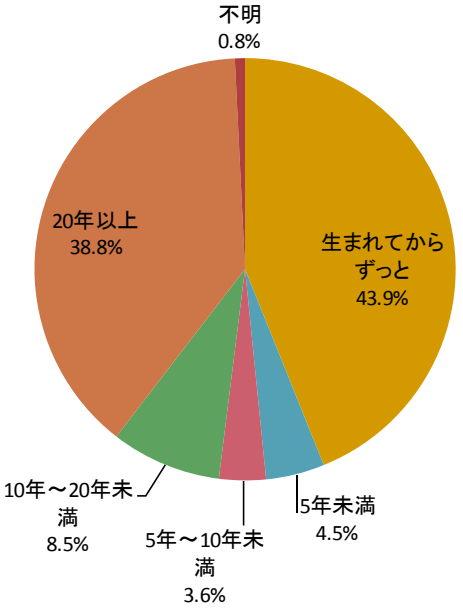


【前回の市民意識調査（平成 29 年 2 月）】



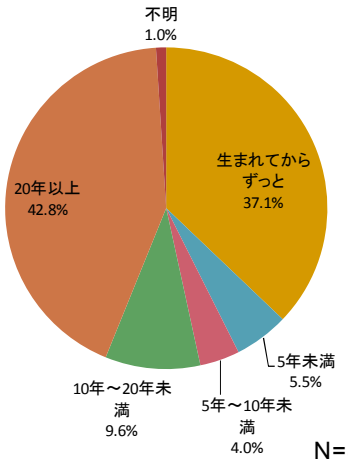
（カ）あなたが燕市に住みはじめてからの年数は

居住年数は、「生まれてからずっと」が最も多く 43.9%、次いで「20 年以上」が 38.8%となっている。この 2 つの選択肢で約 8 割を占めている。



N=779

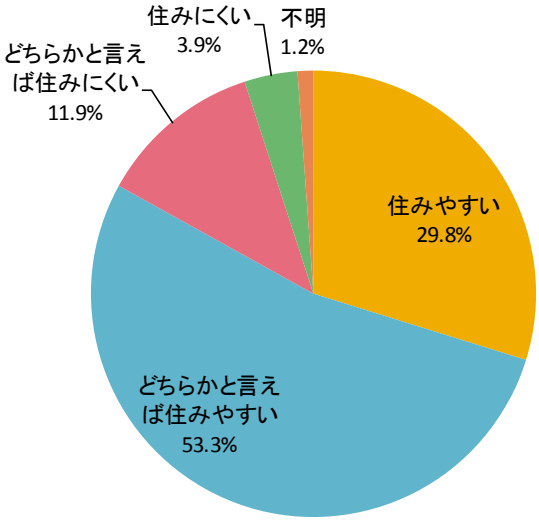
【前回の市民意識調査（平成 29 年 2 月）】



N=876

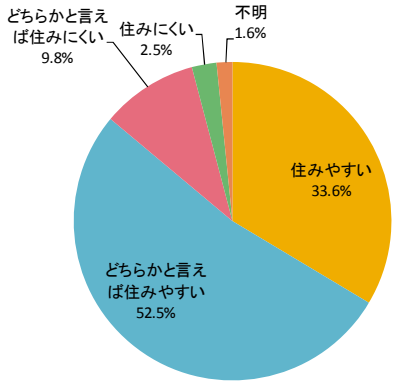
問２　あなたにとって、燕市は住みやすいまちですか。

燕市の住みやすさは、「住みやすい」が 29.8%、「どちらかと言えば住みやすい」が 53.3%、「どちらかと言えば住みにくい」が 11.9%、「住みにくい」が 3.9%となっており、住みやすいと感じている方が 8 割以上となっている。



N=779

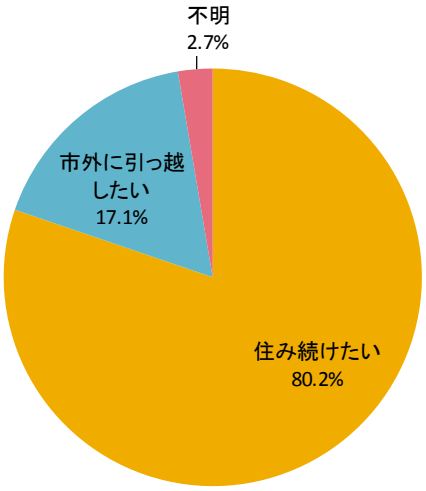
【前回の市民意識調査（平成 29 年 2 月）】



N=876

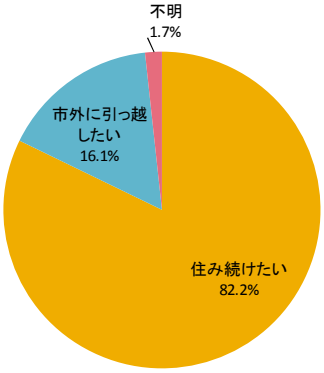
問３　あなたは、今後も燕市に住み続けたいですか。

居住意向は、「住み続けたい」が 80.2%、「市外に引っ越したい」が 17.1%となっている。



N=779

【前回の市民意識調査（平成 29 年 2 月）】



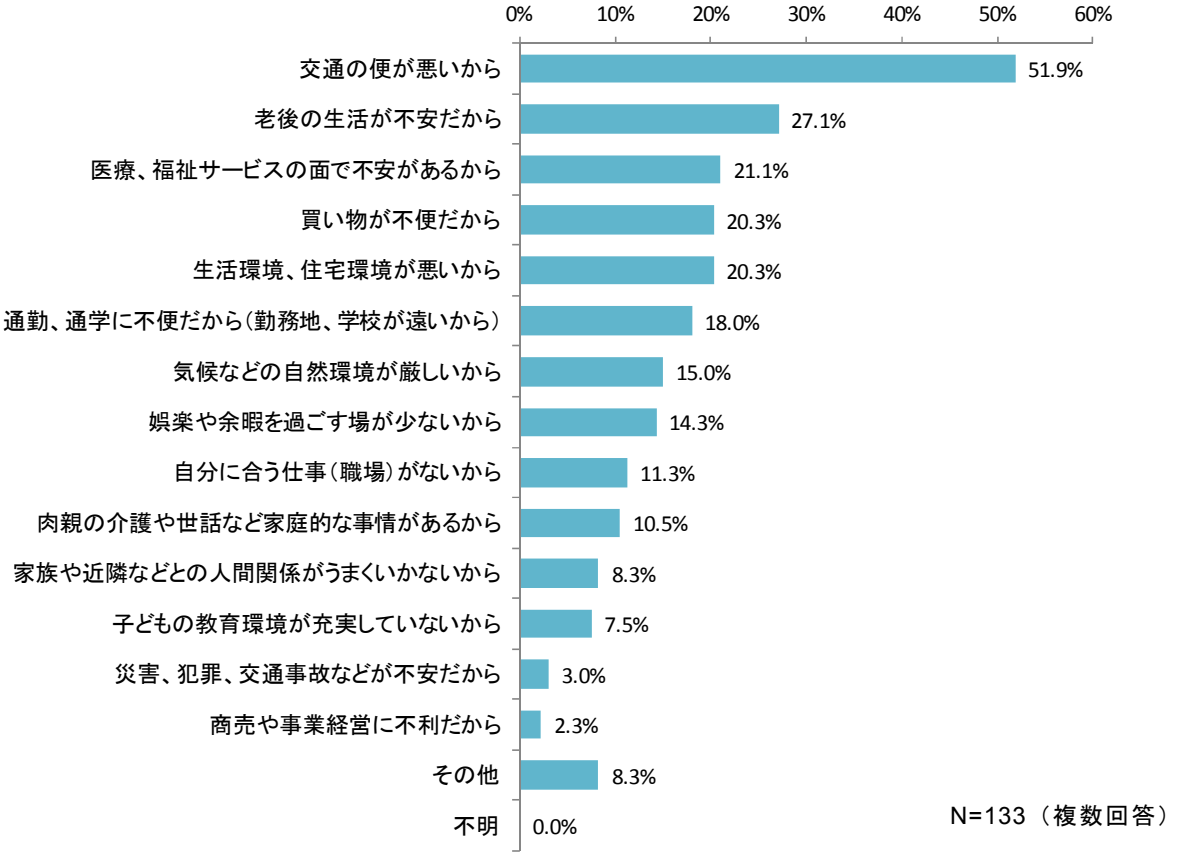
N=876

市外に引っ越したい理由

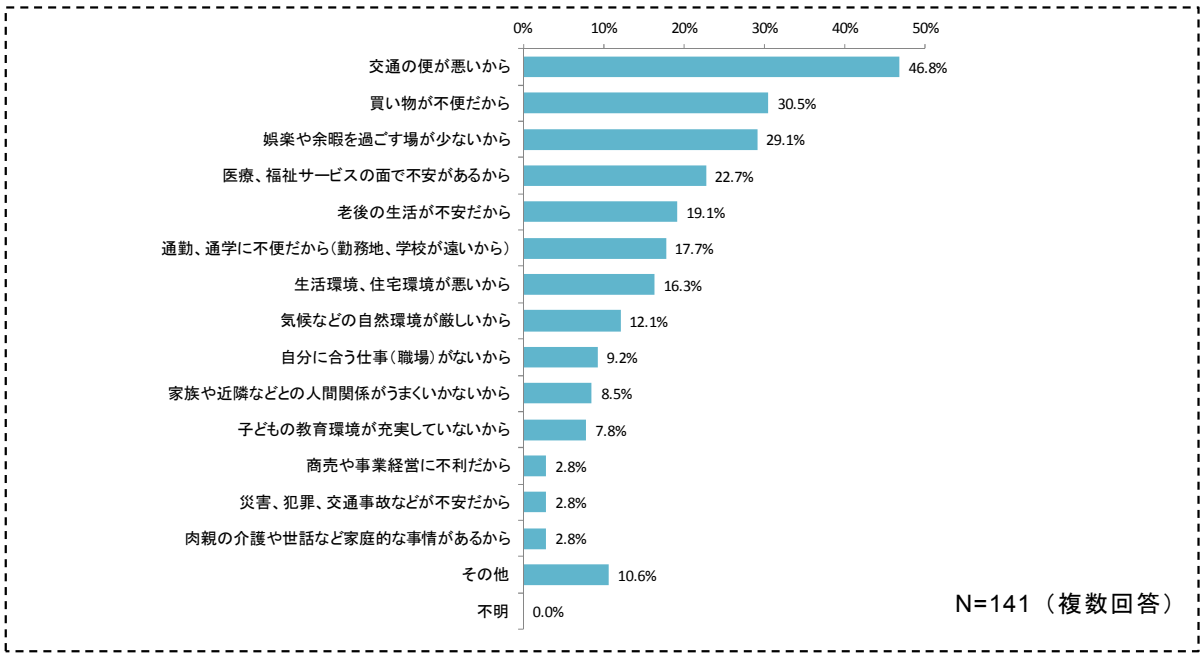
市外に引っ越したい理由は、昨年と同じく「交通の便が悪いから」が最も多く、昨年と比べて+5.1%の 51.9%であった。

「老後の生活が不安だから」は昨年と比べ+8.0%の 27.1%、「肉親の介護や世話など家庭的な事情があるから」は+7.7%の 10.5%に増加した。

また、「買い物が不便だから」は昨年と比べ−10.2%の 23.0%、「娯楽や余暇を過ごす場が少ないから」は−14.8%の 14.4%に減少した。



【前回の市民意識調査(平成 29 年 2 月)】



問４　燕市のまちづくりに対するあなたの満足度と重要度をおたずねします。

満足度と重要度の関係

市民のまちづくりに対する満足度、重要度について指数化し、相関関係を４象限で表した。数値が高いほど、満足度、重要度とも高い。

満足度が高い施策は「市民の健康づくり」、重要度が高い施策は「医療体制」である。一方、満足度が低い施策は「道路環境」、重要度が低い施策は「生涯学習、芸術文化活動」であった。「道路環境」の満足度は昨年の-0.39 から-1.0 へと大幅に後退した。

□　指数の算出について

✓ 満足度指数は各項目の回答を、「満足」：2 点、「どちらかと言えば満足」：1 点、「わからない」：0 点、「どちらかと言えば不満」：－1 点、「不満」：－2 点として、当該施策に対する有効回答者数の合計で除した。

（例）「地場産業の振興」について、58 人は「満足」、277 人は「どちらかと言えば満足」、241 人は「わからない」、128 人は「どちらかと言えば不満」、36 人は「不満」と回答した。有効回答者数は 779 人中 740 人である。この場合、満足度指数は…

（58 人×2 点＋277 人×1 点＋241 人×0 点+128 人×－１点＋36 人×－2 点）÷740 人＝約 0.26

✓ 重要度指数は各項目の回答を、「重要」：2 点、「やや重要」：1 点、「あまり重要ではない」：－1 点、「重要ではない」：－2 点として、その施策に対する有効回答者数の合計で除した。

✓ 図の原点は各指数の平均（満足度:-0.05、重要度：1.19）となっている。

■図の見方

高↑重要度↓低		
	③ 満足度指数：-0.05 未満 重要度指数：1.19 以上	① 満足度指数：-0.05 以上 重要度指数：1.19 以上
	④ 満足度指数：-0.05 未満 重要度指数：1.19 未満	② 満足度指数：-0.05 以上 重要度指数：1.19 未満

低　←　満足度　→　高

①満足度も重要度も高い施策

満足度を低下させないために、現在の水準を維持・向上させることが求められる可能性のある施策。

②満足度は高いものの重要度は低い施策

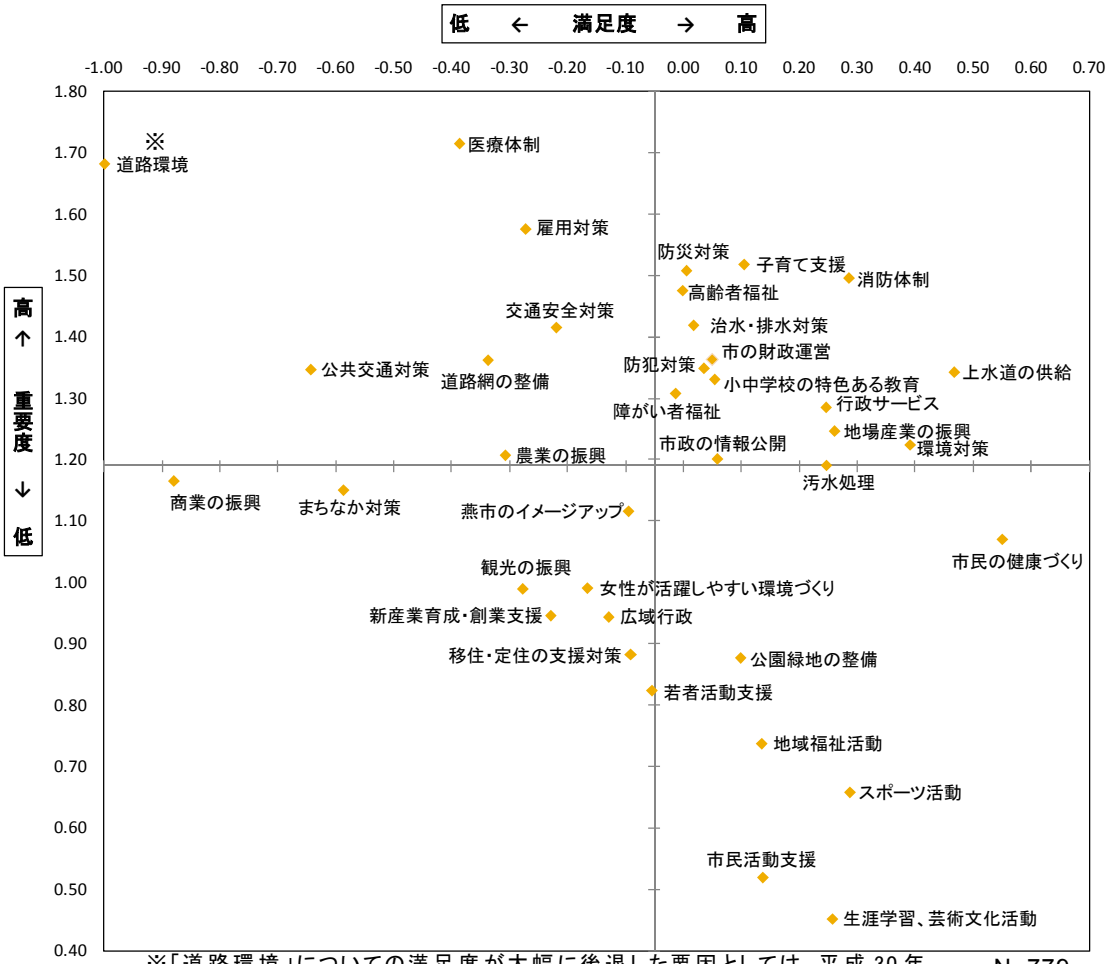
当該施策の社会的意義や法律的な義務付け等への配慮は必要であるものの、財政状況によっては見直しを行う可能性のある施策。

③満足度が低く重要度が高い施策

住民の期待に対して十分対応できていない施策であることから、住民満足度を向上するために最も優先して取り組まなければならない可能性のある施策。

④満足度も重要度も低い施策

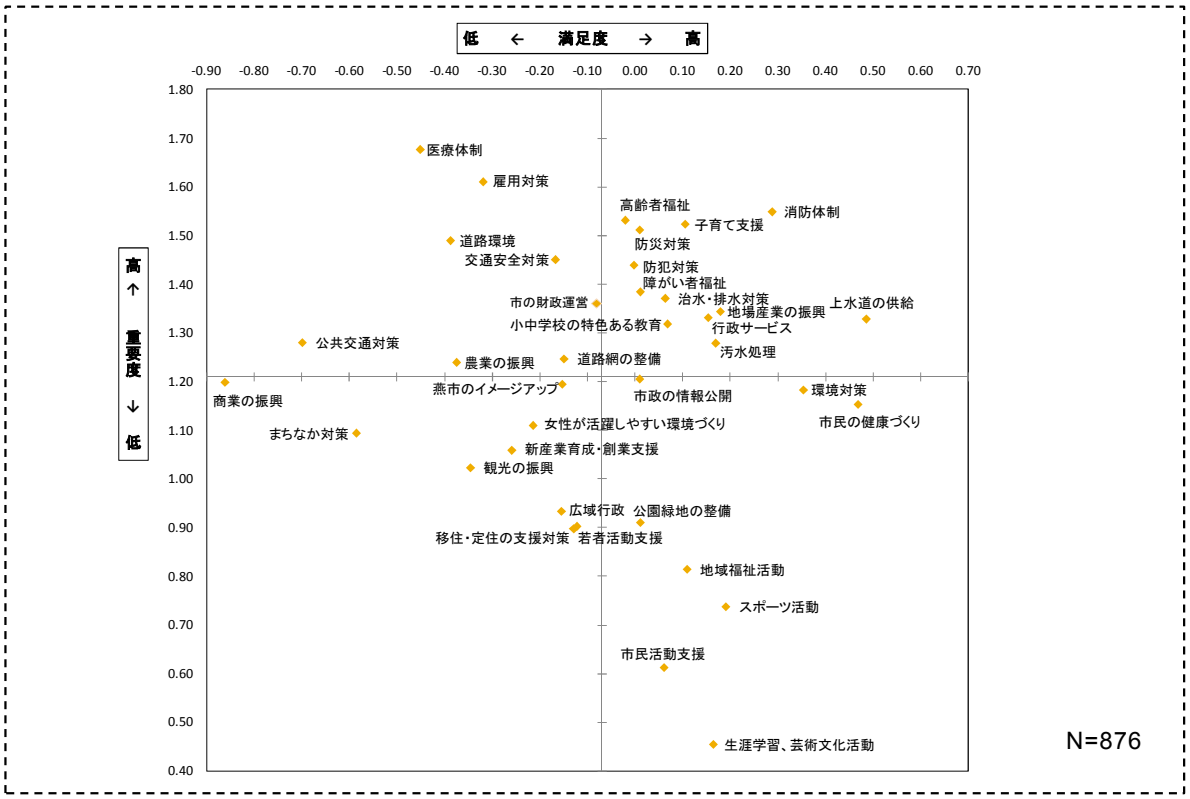
重要度（住民の期待）が低いため、満足度を上げるための対策は必ずしも緊急ではない可能性のある施策。



※「道路環境」についての満足度が大幅に後退した要因としては、平成30年1月中旬～2月上旬にかけての大雪による影響があったものと考えられる。

N=779

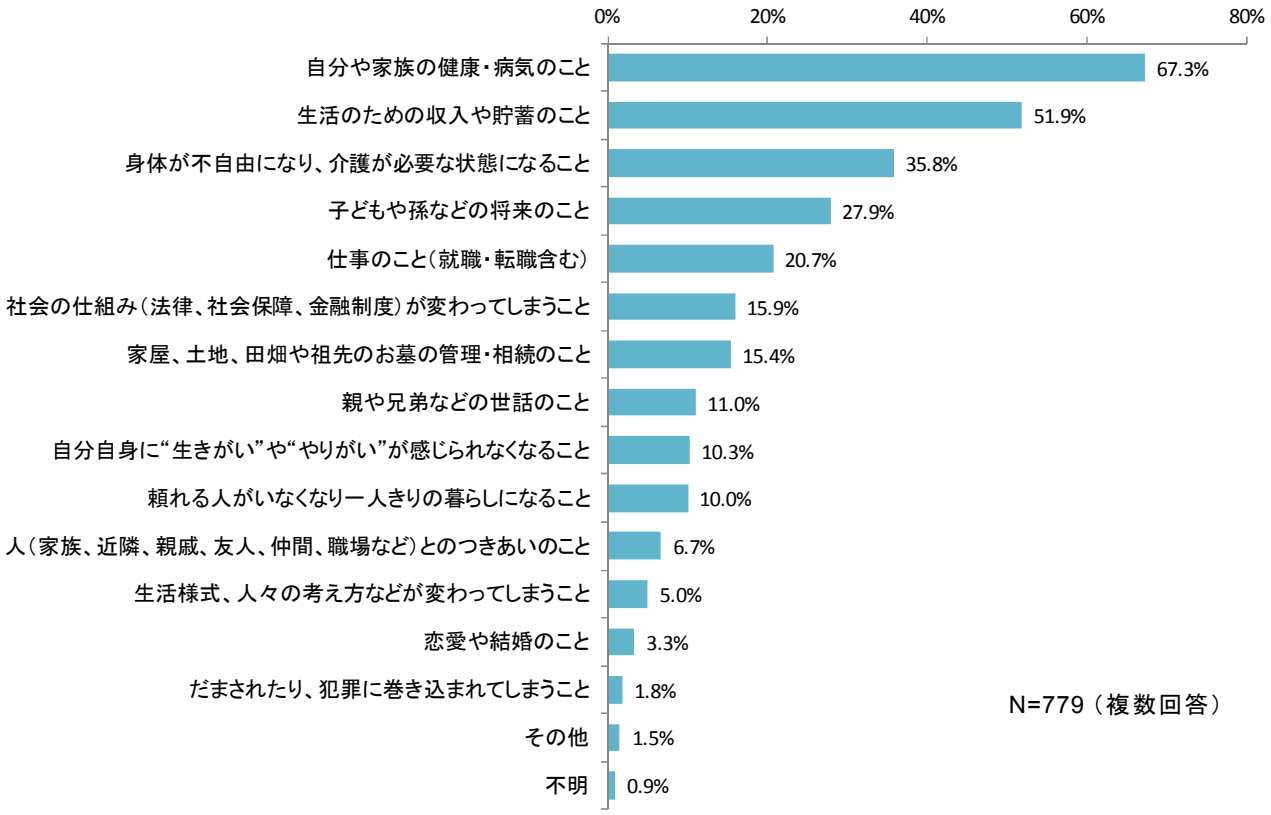
【前回の市民意識調査（平成29年2月）】



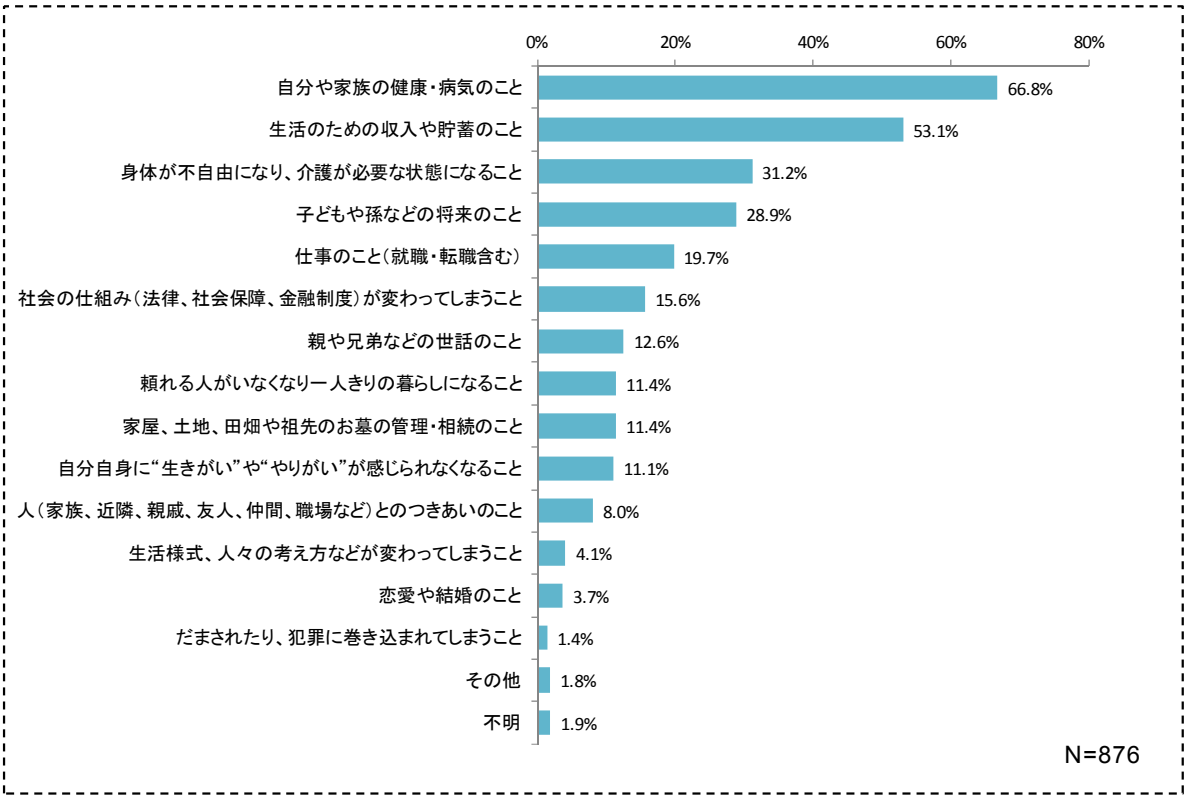
N=876

問５　あなたは将来５年後、１０年後にどのような悩みや不安を感じますか。

将来５年後、１０年後の悩みや不安は、「自分や家族の健康・病気のこと」が 67.3%で、次いで「生活のための収入や貯蓄のこと」が 51.9%、「身体が不自由になり、介護が必要な状態になること」が 35.8%となっている。上位６位までは昨年と順位に変化はない。

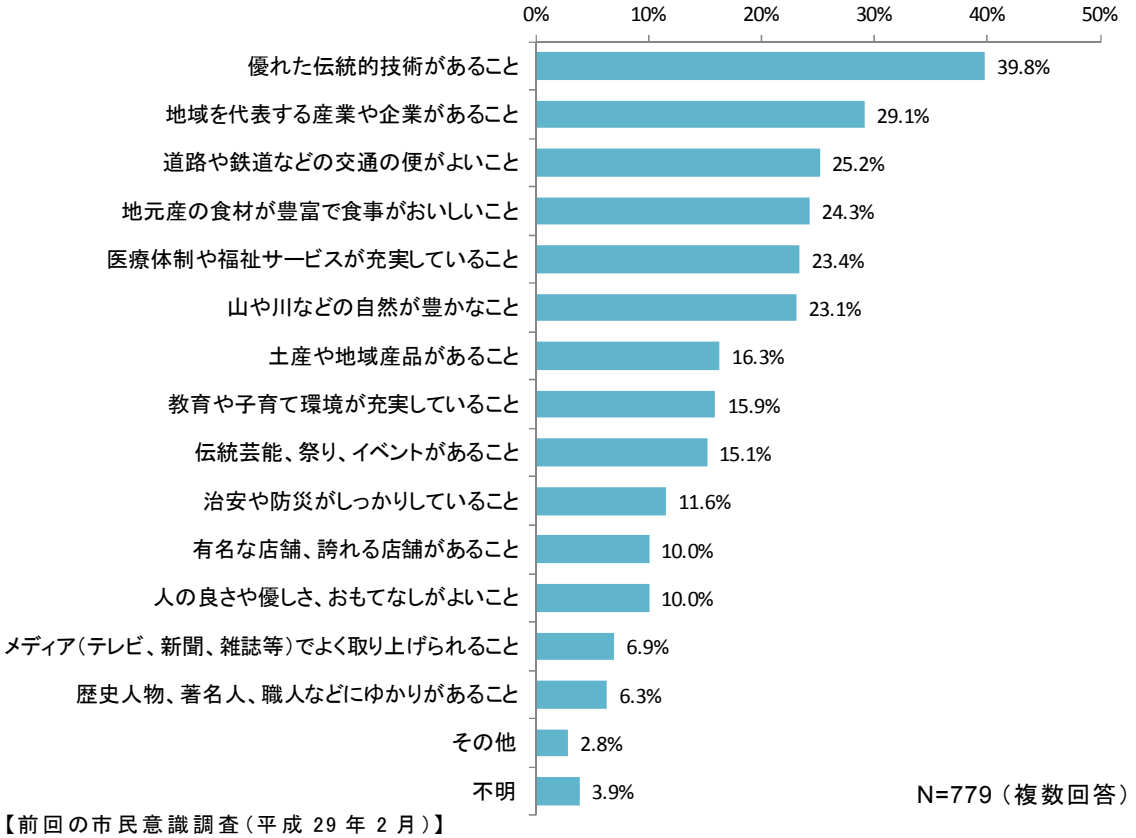


【前回の市民意識調査（平成 29 年 2 月）】

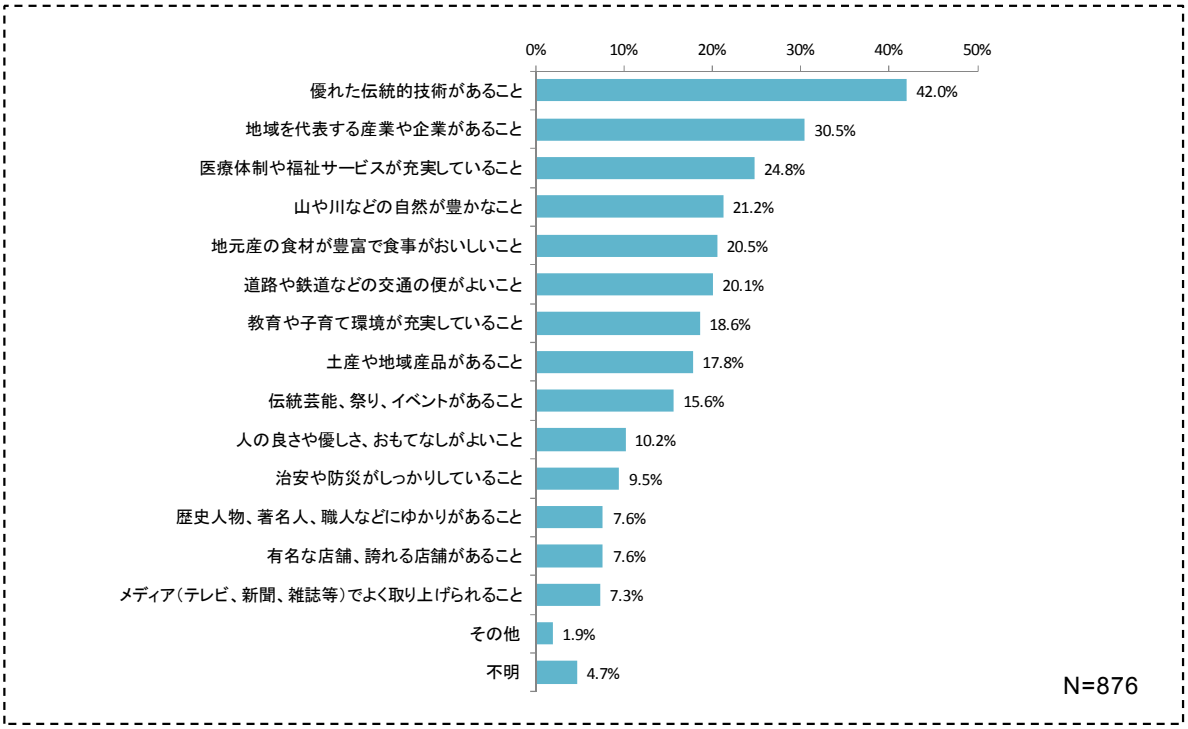


問６　地方創生の時代と言われているなか、地域の特色や資源を活かしたまちづくりが求められています。そんな中で燕市に住む人や訪れる人を増やすために活かすべき特色や資源、魅力や自慢できることは何だと思いますか。

燕市が活かすべき特色や資源、魅力や自慢できることは、「優れた伝統的技術があること」が 39.8%で、次いで「地域を代表する産業や企業があること」が 29.1%、「道路や鉄道などの交通の便がよいこと」が 25.2%となっている。昨年と比較して、数値に大きな変化はない。



【前回の市民意識調査（平成 29 年 2 月）】



※問6で〇印を付けたうち、特色や資源、魅力や自慢できる具体的なこと。

〔食品〕

合計3種　16件

産品名	件数
ラーメン	9
農産物	6
もとまちきゅうり	1

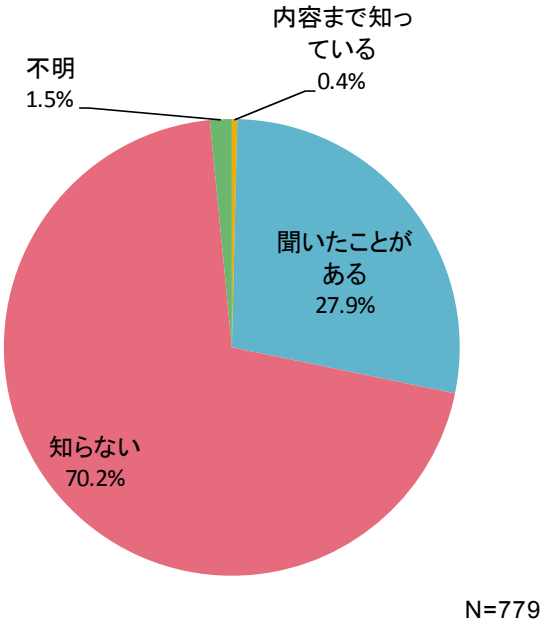
〔食品以外〕

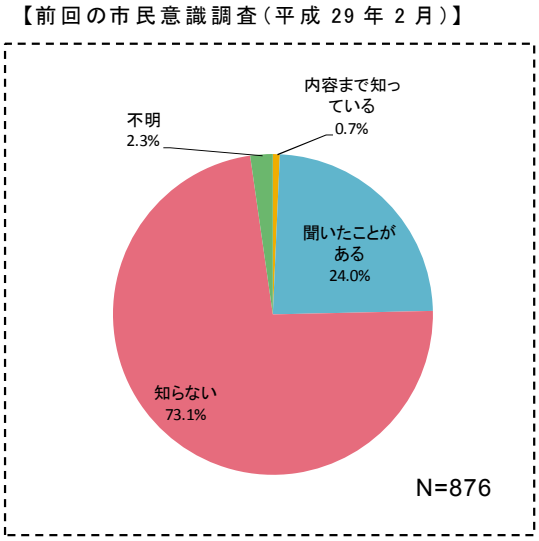
合計25種　116件

産品名	件数
金属洋食器	27
金属加工技術	24
交通アクセス	8
おいらん道中	7
自然	6
住みやすさ	5
鎚起銅器	5
ハウスウェア	5
大河津分水	3
まつり、イベント	3
海が近い	2
国上山	2
災害が少ない	2
桜	2
人柄	2
弥彦山が近い	2
歴史・文化	2
鳥	2
アウトドア	1
医療体制	1
警察官	1
長善館	1
著名人	1
つばめっ子かるた	1
ものづくり	1

問７　あなたは、市民一人ひとりがまちづくりの主人公であるという基本理念のもと制定された「燕市まちづくり基本条例」を知っていますか。

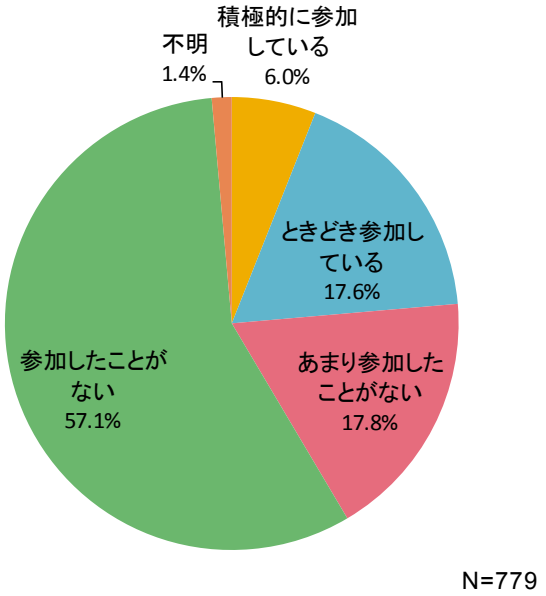
「燕市まちづくり基本条例」の認知状況は、「内容まで知っている」が 0.4%、「聞いたことがある」が 27.9%で、その合計が 28.3%に対し、「知らない」が 70.2%と大きく上回っている。認知度は低い状況となっているものの、昨年より 3.6%増えている。

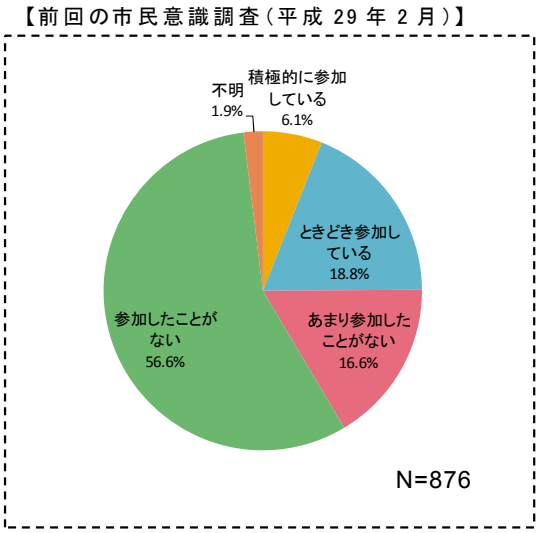




問８　あなたは、最近、自治会やまちづくり協議会、NPO（民間非営利組織）、ボランティア組織、各種団体などの活動に、どの程度参加していますか。

自治会や各種団体への参加は、「積極的に参加している」が 6.0%、「ときどき参加している」が 17.6%に対し、「あまり参加したことがない」が 17.8%、「参加したことがない」が 57.1%となっており、自治会、各種団体への参加が進んでいない状況となっている。

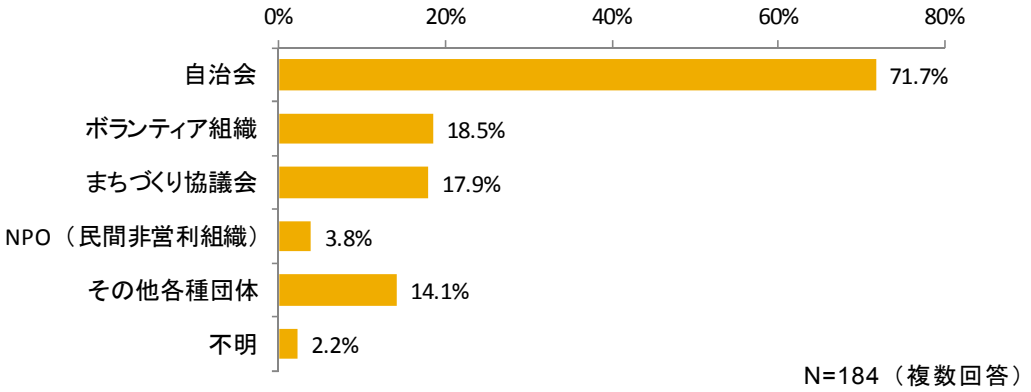




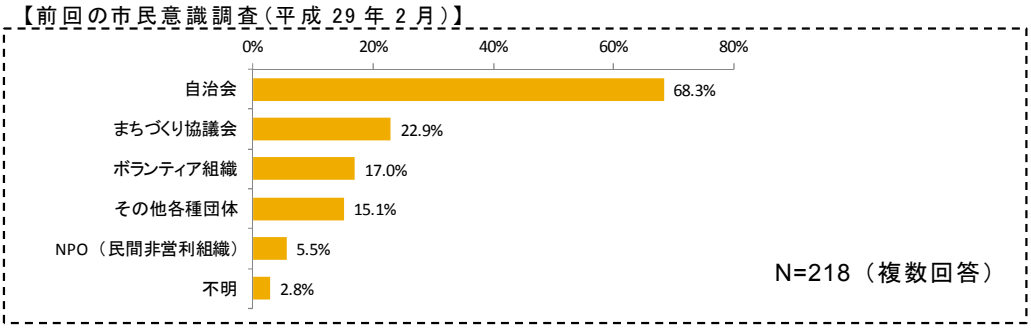
問９　参加したことがある団体の活動について

［問８で「積極的に参加している」「ときどき参加している」を回答した方限定］

参加したことがある団体活動については、「自治会」が最も多く 71.7%、次いで「ボランティア組織」が 18.5%、「まちづくり協議会」が 17.9%となっている。



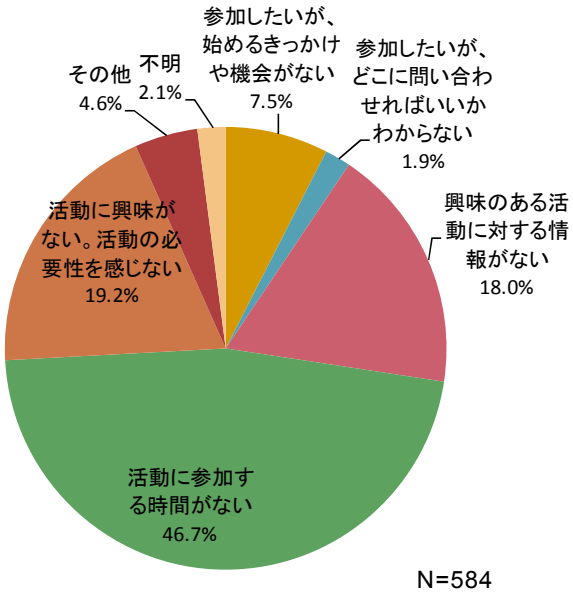
【前回の市民意識調査（平成 29 年 2 月）】



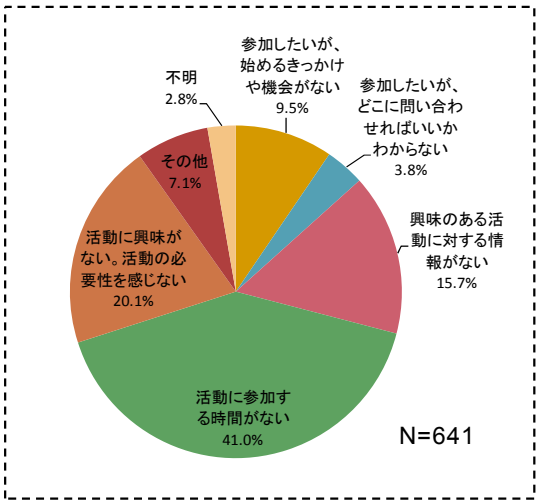
問10　参加したことがない理由について

［問８で「あまり参加したことがない」「参加したことがない」を回答した方限定］

約３割の方々が「参加したいが、始めるきっかけや機会がない」「参加したいが、どこに問い合わせればいいかわからない」「興味のある活動に対する情報がない」と回答しており、潜在的な活動意欲を活かしきれていない状況となっている。



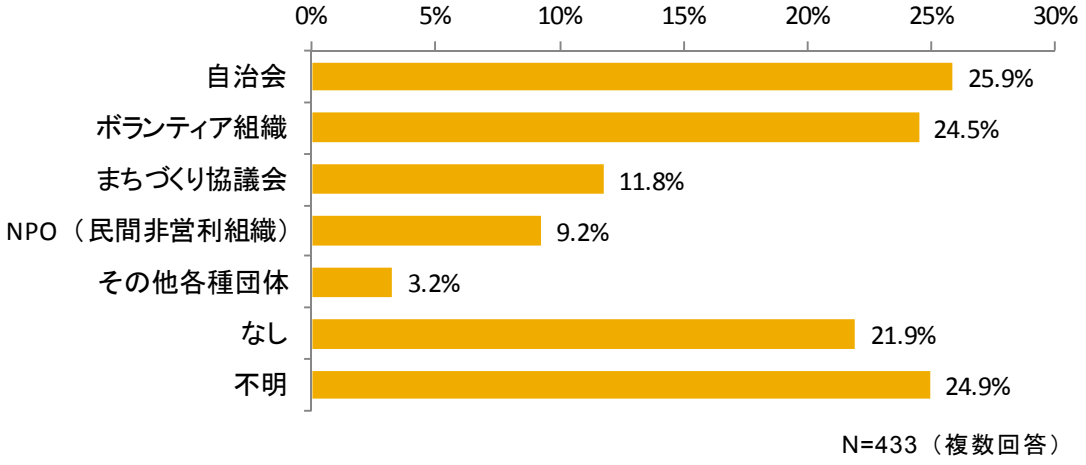
【前回の市民意識調査（平成 29 年 2 月）】



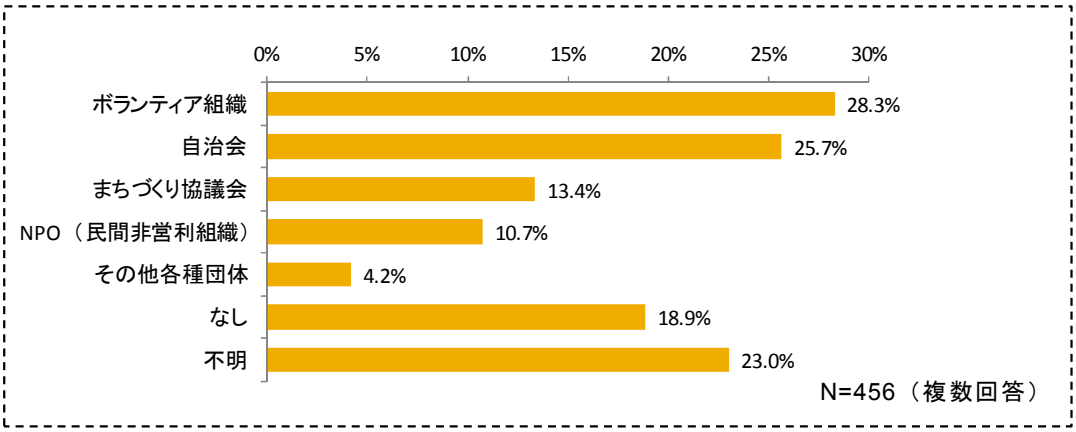
問11　あなたが参加できるとすればどの団体の活動ですか。

［問10で「参加したいが、始めるきっかけや機会がない」「参加したいが、どこに問い合わせればいいかわからない」「興味のある活動に対する情報がない」「活動に参加する時間がない」を回答した方限定］

活動に参加できる団体活動は、「自治会」が最も多く 25.9%、次いで「ボランティア組織」が 24.5%、「まちづくり協議会」が 11.8%となっている。

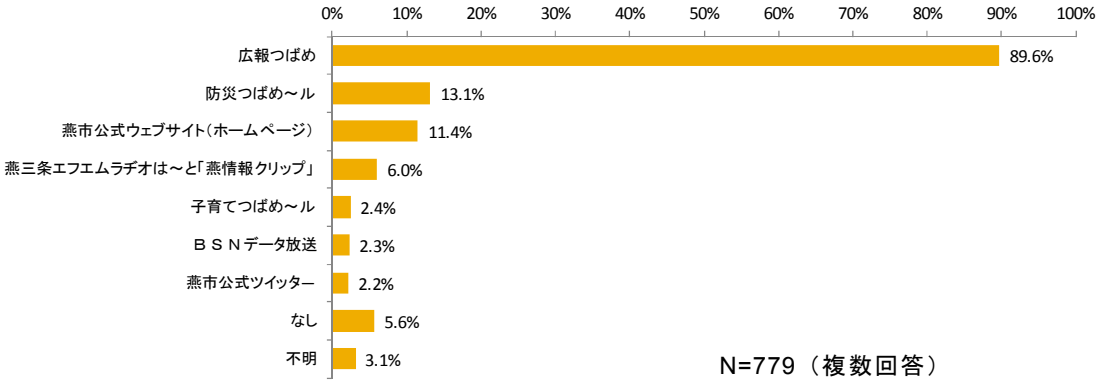


【前回の市民意識調査（平成 29 年 2 月）】

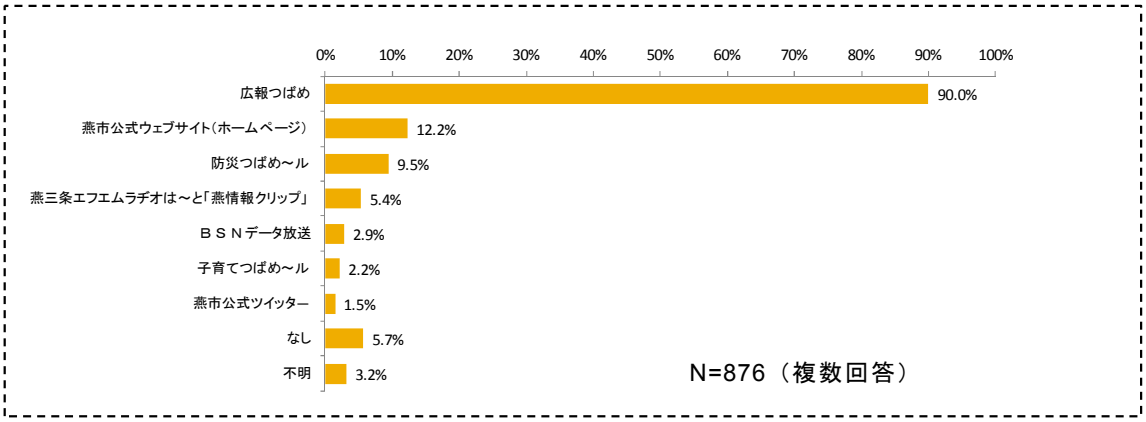


問12　あなたは、燕市が情報発信を行っているどの情報媒体を利用（読む／みる／聴く）していますか。

利用している情報媒体については、「広報つばめ」が最も多く 89.6%、次いで「防災つばめ～ル」が 13.1%、「燕市公式ウェブサイト（ホームページ）」が 11.4%となっている。つばめ～ルの登録者数は増加傾向にあり、燕市公式ウェブサイトの閲覧数は減少傾向にあるため、それがアンケート結果に現れている。



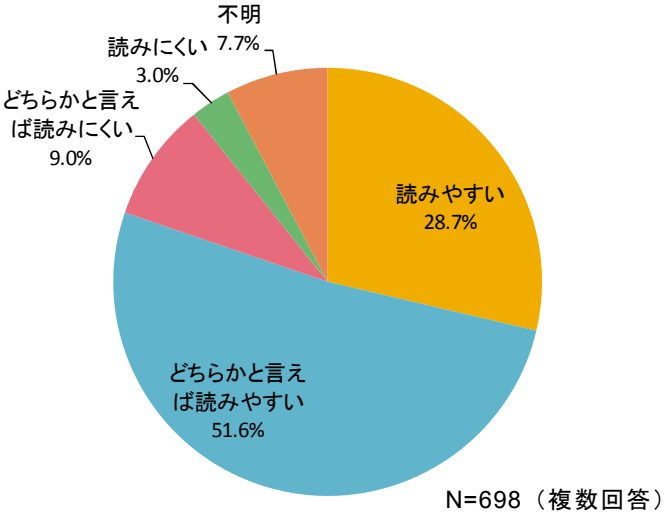
【前回の市民意識調査（平成 29 年 2 月）】



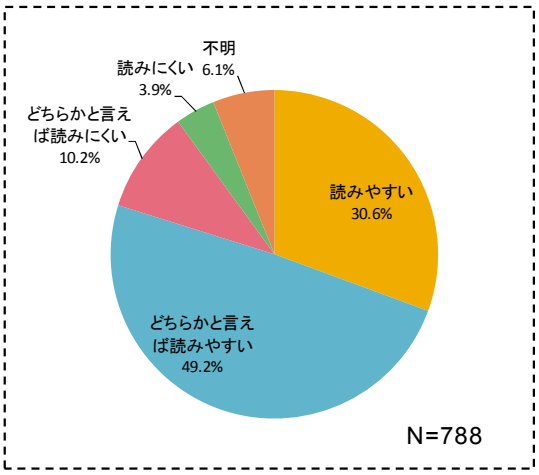
広報つばめについての読みやすさ

［問 12 で「広報つばめ」と回答した方限定］

広報つばめの読みやすさは、「読みやすい」、「どちらかと言えば読みやすい」で約 8 割を占めており、昨年と比較すると読みやすいと感じている方が微増した。



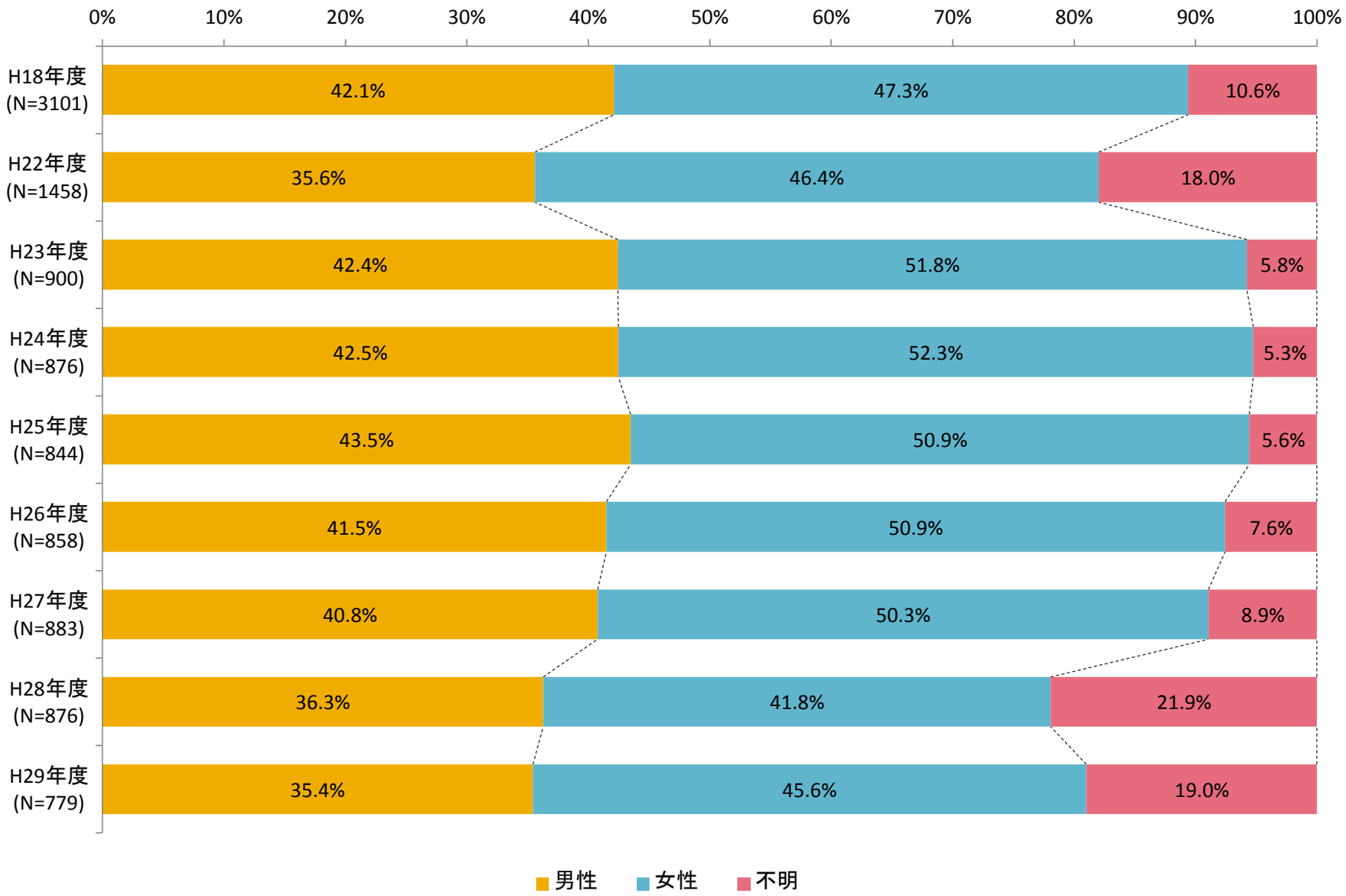
【前回の市民意識調査（平成 29 年 2 月）】



経 年 変 化 一 覧 表

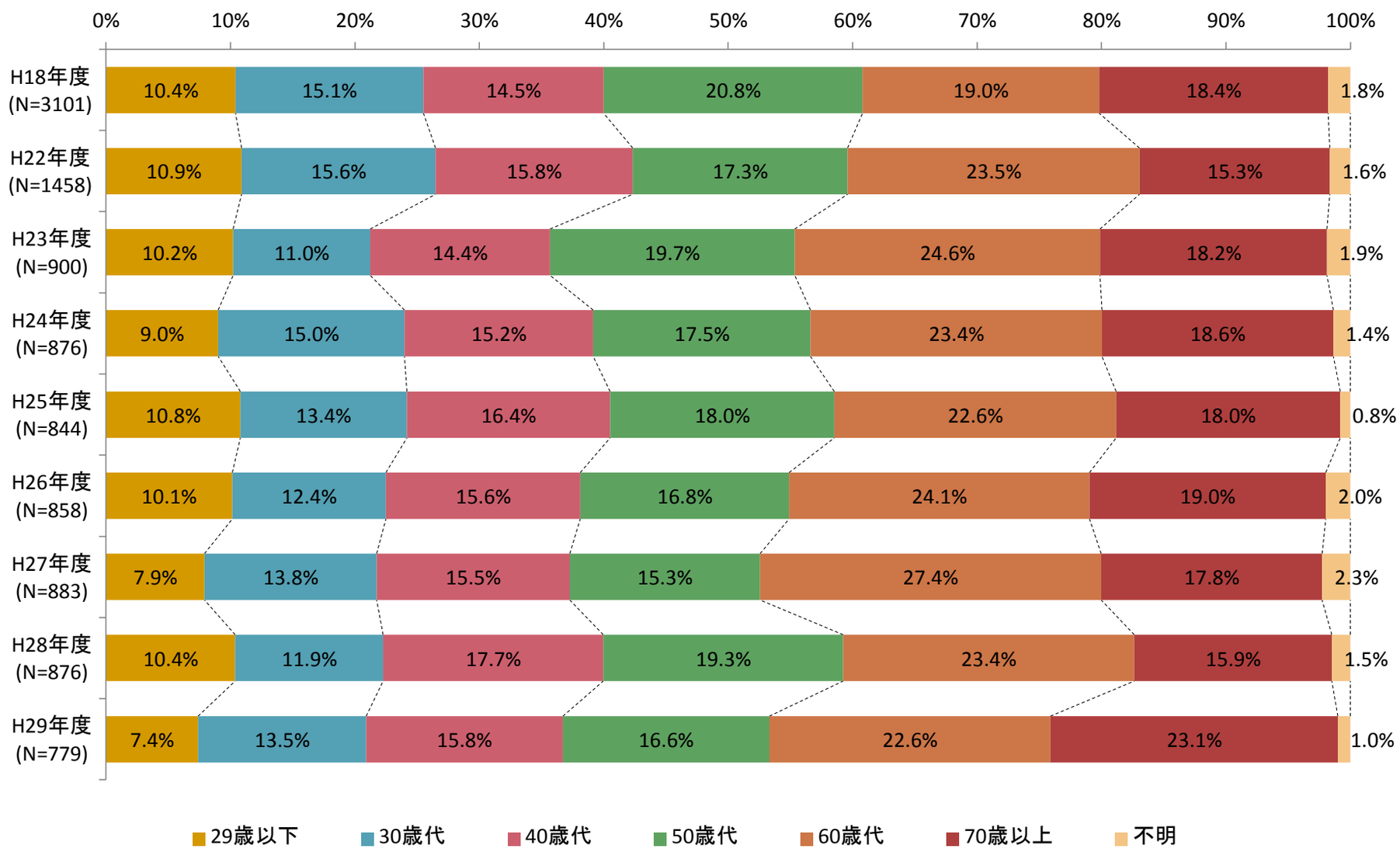
■性別

	H18年度	H22年度	H23年度	H24年度	H25年度	H26年度	H27年度	H28年度	H29年度
男性	42.1%	35.6%	42.4%	42.5%	43.5%	41.5%	40.8%	36.3%	35.4%
女性	47.3%	46.4%	51.8%	52.3%	50.9%	50.9%	50.3%	41.8%	45.6%
不明	10.6%	18.0%	5.8%	5.3%	5.6%	7.6%	8.9%	21.9%	19.0%
N	3101	1458	900	876	844	858	883	876	779



■年齢

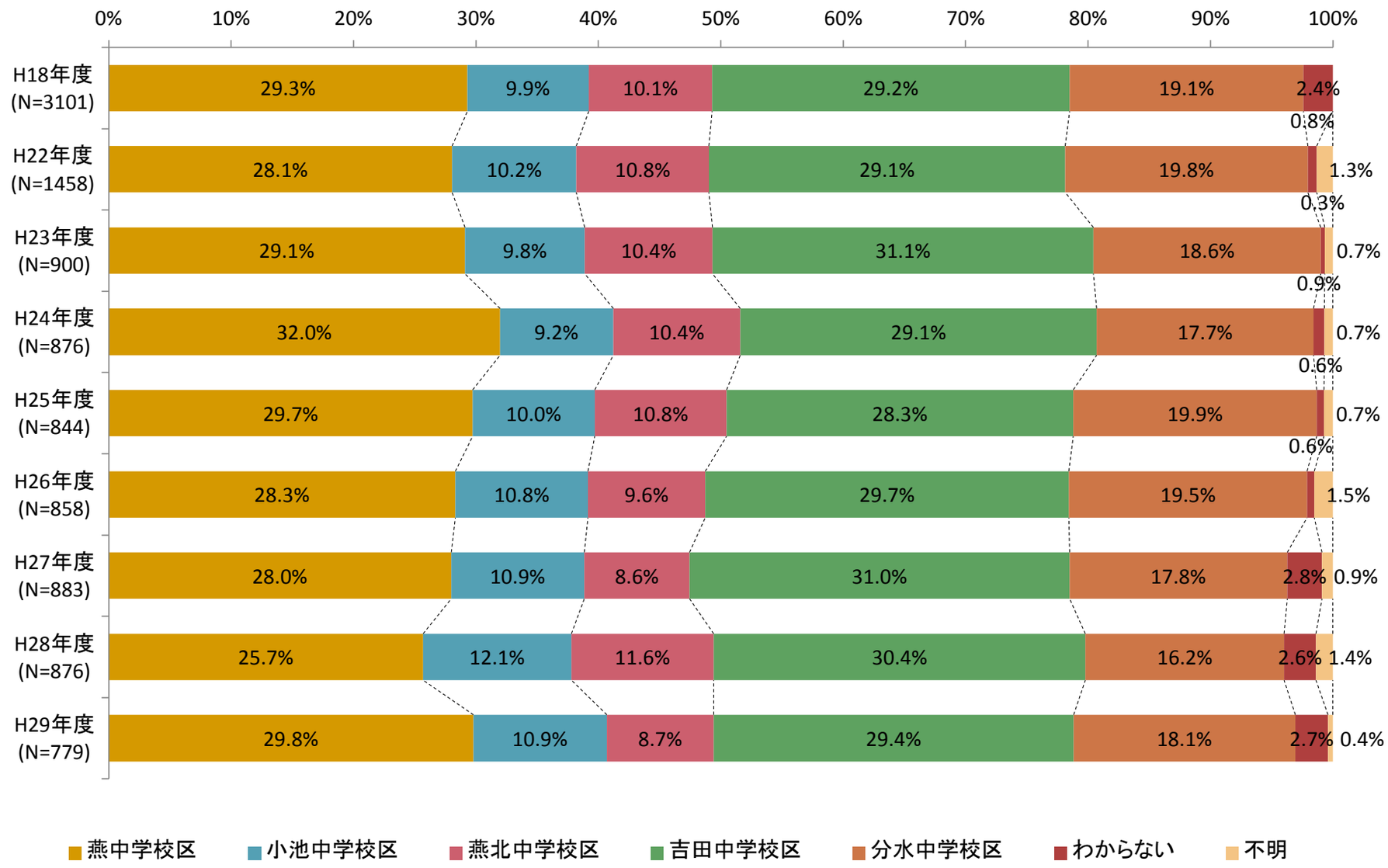
	H18年度	H22年度	H23年度	H24年度	H25年度	H26年度	H27年度	H28年度	H29年度
29歳以下	10.4%	10.9%	10.2%	9.0%	10.8%	10.1%	7.9%	10.4%	7.4%
30歳代	15.1%	15.6%	11.0%	15.0%	13.4%	12.4%	13.8%	11.9%	13.5%
40歳代	14.5%	15.8%	14.4%	15.2%	16.4%	15.6%	15.5%	17.7%	15.8%
50歳代	20.8%	17.3%	19.7%	17.5%	18.0%	16.8%	15.3%	19.3%	16.6%
60歳代	19.0%	23.5%	24.6%	23.4%	22.6%	24.1%	27.4%	23.4%	22.6%
70歳以上	18.4%	15.3%	18.2%	18.6%	18.0%	19.0%	17.8%	15.9%	23.1%
不明	1.8%	1.6%	1.9%	1.4%	0.8%	2.0%	2.3%	1.5%	1.0%
N	3101	1458	900	876	844	858	883	876	779



■お住まいの地区（中学校区）

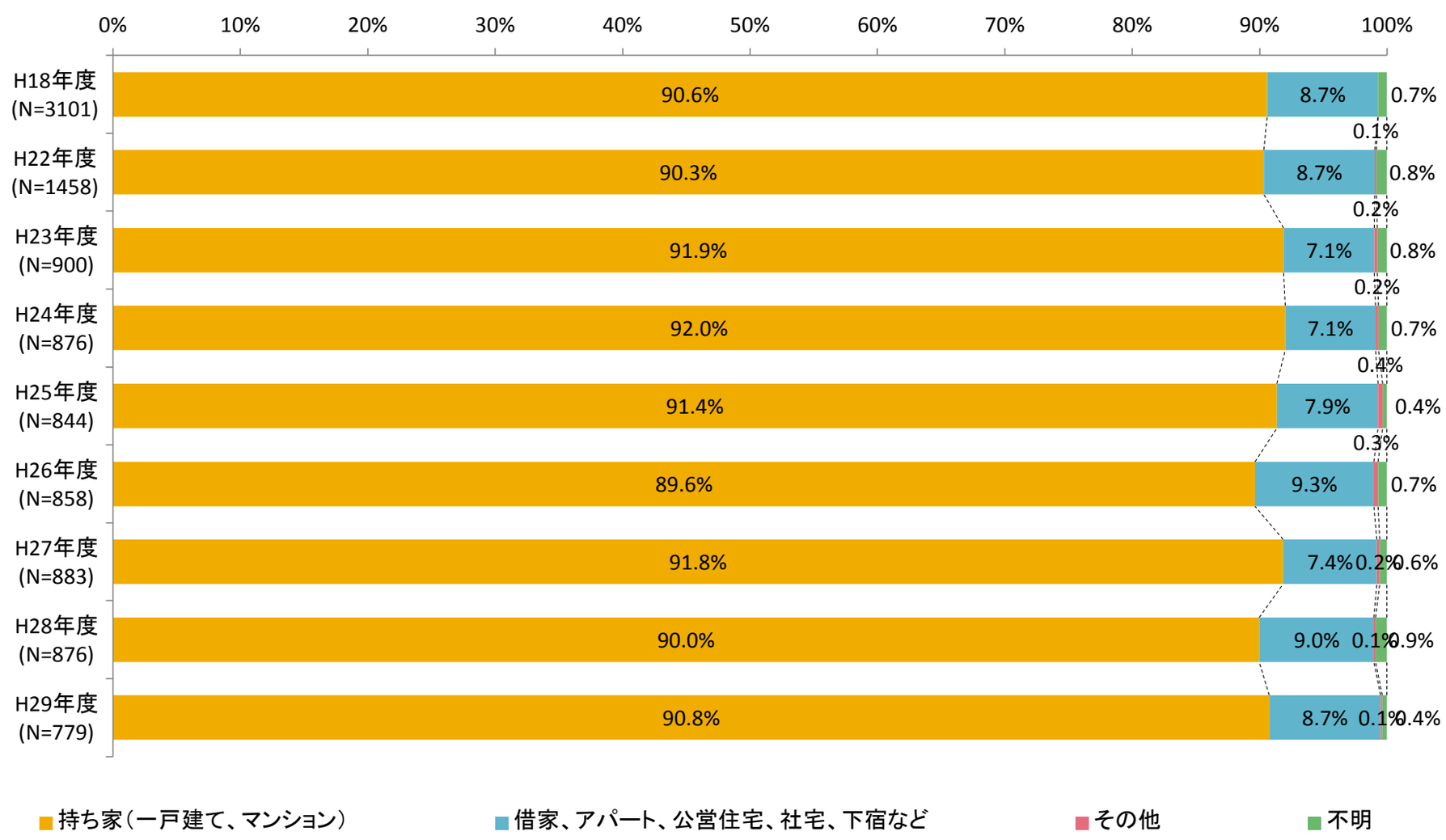
	H18年度	H22年度	H23年度	H24年度	H25年度	H26年度	H27年度	H28年度	H29年度
燕中学校区	29.3%	28.1%	29.1%	32.0%	29.7%	28.3%	28.0%	25.7%	29.8%
小池中学校区	9.9%	10.2%	9.8%	9.2%	10.0%	10.8%	10.9%	12.1%	10.9%
燕北中学校区	10.1%	10.8%	10.4%	10.4%	10.8%	9.6%	8.6%	11.6%	8.7%
吉田中学校区	29.2%	29.1%	31.1%	29.1%	28.3%	29.7%	31.0%	30.4%	29.4%
分水中学校区	19.1%	19.8%	18.6%	17.7%	19.9%	19.5%	17.8%	16.2%	18.1%
わからない	2.4%	0.8%	0.3%	0.9%	0.6%	0.6%	2.8%	2.6%	2.7%
不明	0.0%	1.3%	0.7%	0.7%	0.7%	1.5%	0.9%	1.4%	0.4%
N	3101	1458	900	876	844	858	883	876	779

※H18年度は中学校区のため、中学校区に統一



■居住形態

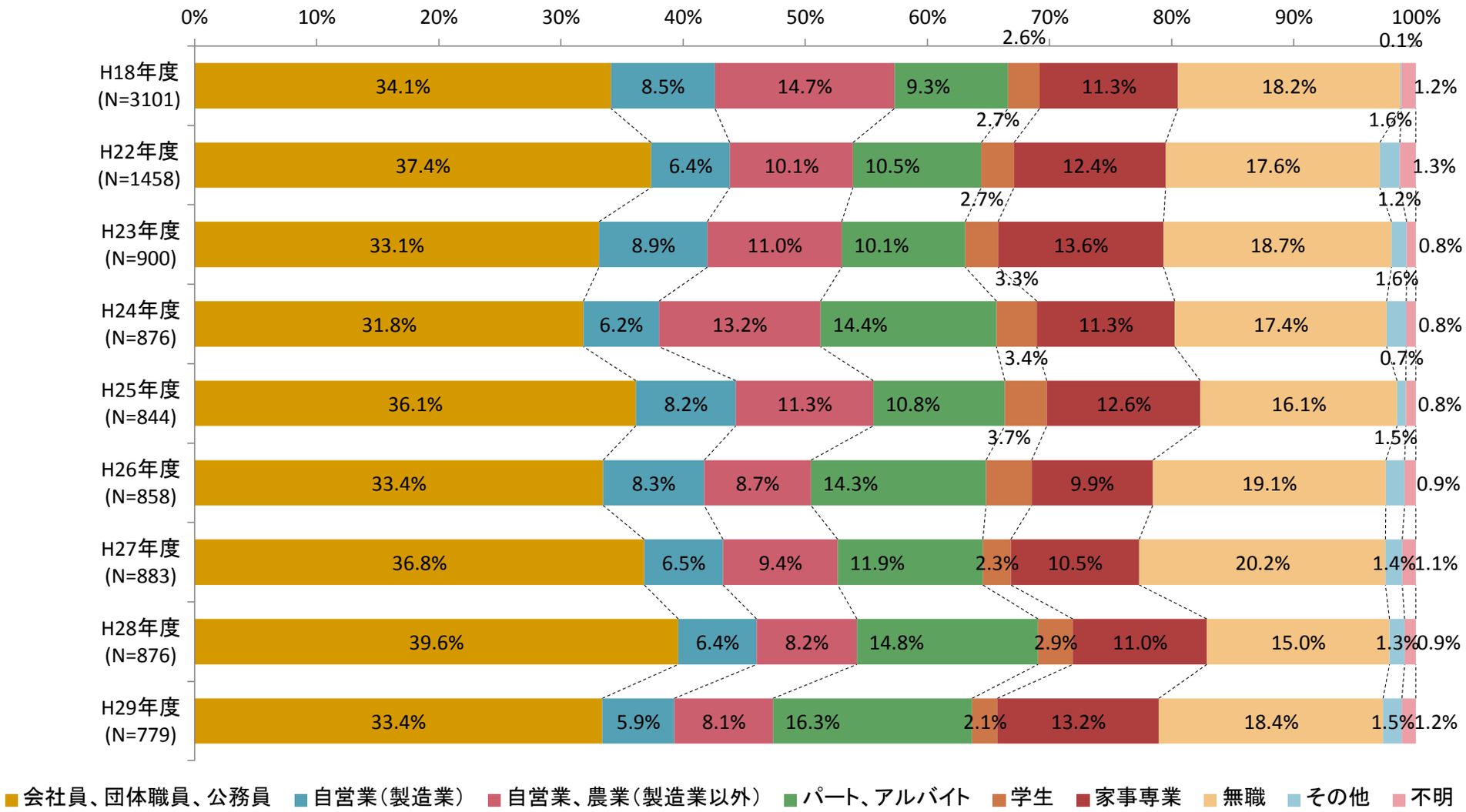
	H18年度	H22年度	H23年度	H24年度	H25年度	H26年度	H27年度	H28年度	H29年度
持ち家（一戸建て、マンション）	90.6%	90.3%	91.9%	92.0%	91.4%	89.6%	91.8%	90.0%	90.8%
借家、アパート、公営住宅、社宅、下宿など	8.7%	8.7%	7.1%	7.1%	7.9%	9.3%	7.4%	9.0%	8.7%
その他	0.0%	0.1%	0.2%	0.2%	0.4%	0.3%	0.2%	0.1%	0.1%
不明	0.7%	0.8%	0.8%	0.7%	0.4%	0.7%	0.6%	0.9%	0.4%
N	3101	1458	900	876	844	858	883	876	779



■職業

	H18年度	H22年度	H23年度	H24年度	H25年度	H26年度	H27年度	H28年度	H29年度
会社員、団体職員、公務員	34.1%	37.4%	33.1%	31.8%	36.1%	33.4%	36.8%	39.6%	33.4%
自営業、家族従業員（製造業）	8.5%	6.4%	8.9%	6.2%	8.2%	8.3%	6.5%	6.4%	5.9%
自営業、家族従業員、農業（製造業以外）	14.7%	10.1%	11.0%	13.2%	11.3%	8.7%	9.4%	8.2%	8.1%
派遣・契約社員、パート、アルバイト	9.3%	10.5%	10.1%	14.4%	10.8%	14.3%	11.9%	14.8%	16.3%
学生	2.6%	2.7%	2.7%	3.3%	3.4%	3.7%	2.3%	2.9%	2.1%
家事専業	11.3%	12.4%	13.6%	11.3%	12.6%	9.9%	10.5%	11.0%	13.2%
無職	18.2%	17.6%	18.7%	17.4%	16.1%	19.1%	20.2%	15.0%	18.4%
その他	0.1%	1.6%	1.2%	1.6%	0.7%	1.5%	1.4%	1.3%	1.5%
不明	1.2%	1.3%	0.8%	0.8%	0.8%	0.9%	1.1%	0.9%	1.2%
N	3101	1458	900	876	844	858	883	876	779

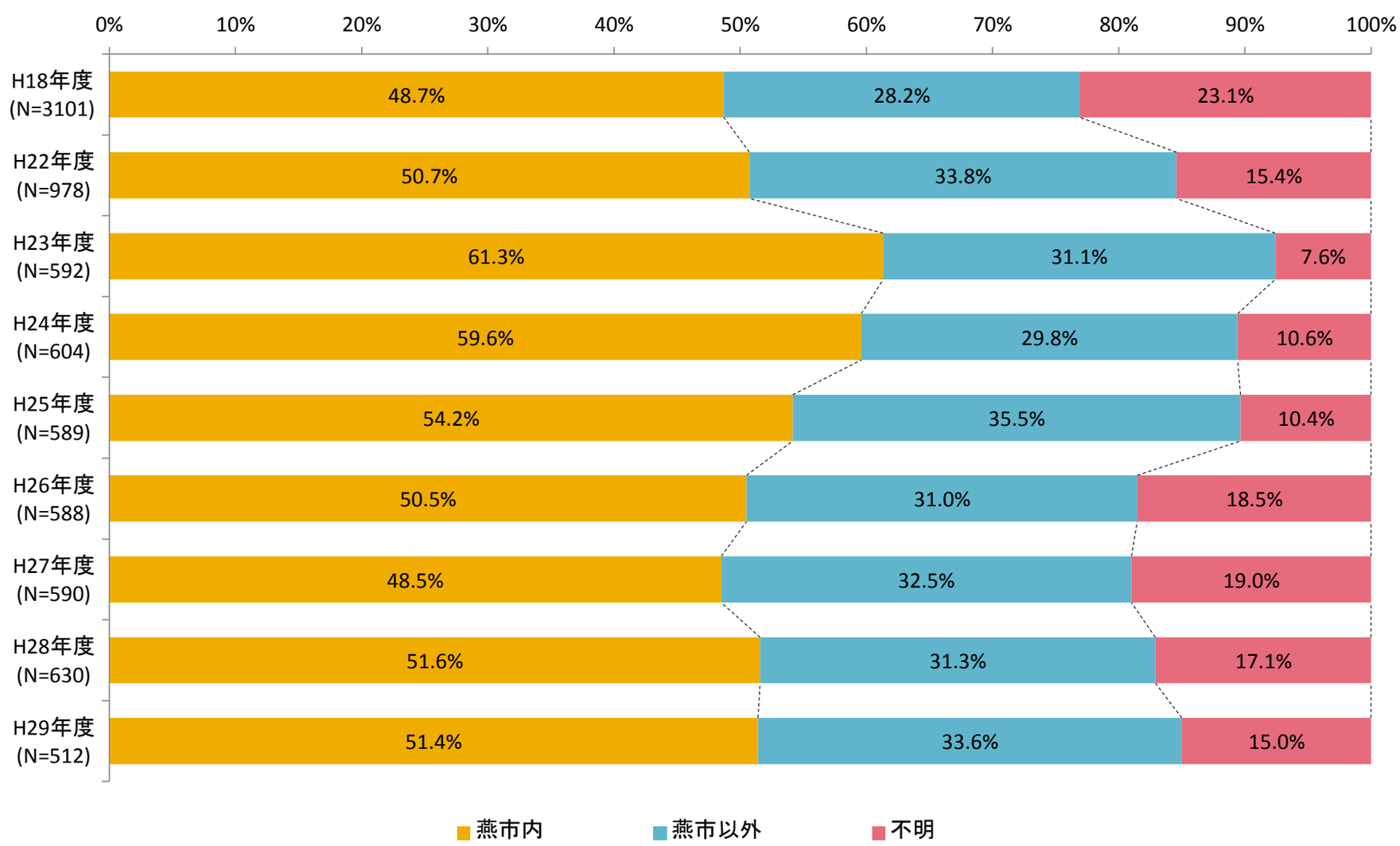
※H26に農業の単独がなかったため、H26に合わせ集計



■通勤・通学先

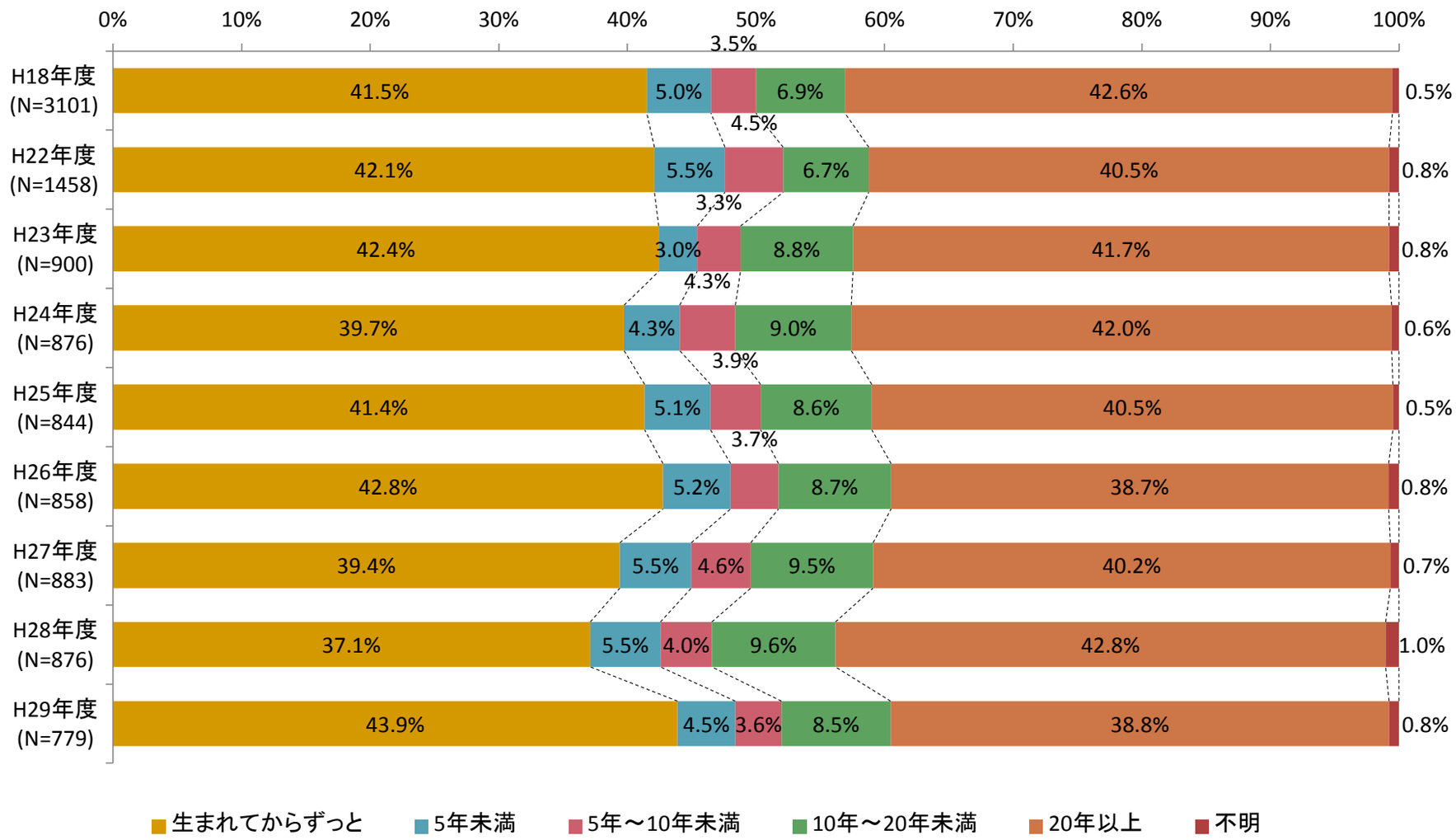
	H18年度	H22年度	H23年度	H24年度	H25年度	H26年度	H27年度	H28年度	H29年度
燕市内	48.7%	50.7%	61.3%	59.6%	54.2%	50.5%	48.5%	51.6%	51.4%
燕市以外	28.2%	33.8%	31.1%	29.8%	35.5%	31.0%	32.5%	31.3%	33.6%
不明	23.1%	15.4%	7.6%	10.6%	10.4%	18.5%	19.0%	17.1%	15.0%
N	3101	978	592	604	589	588	590	630	512

※H18、22年度は近隣市町村の選択肢がなかったため、統一



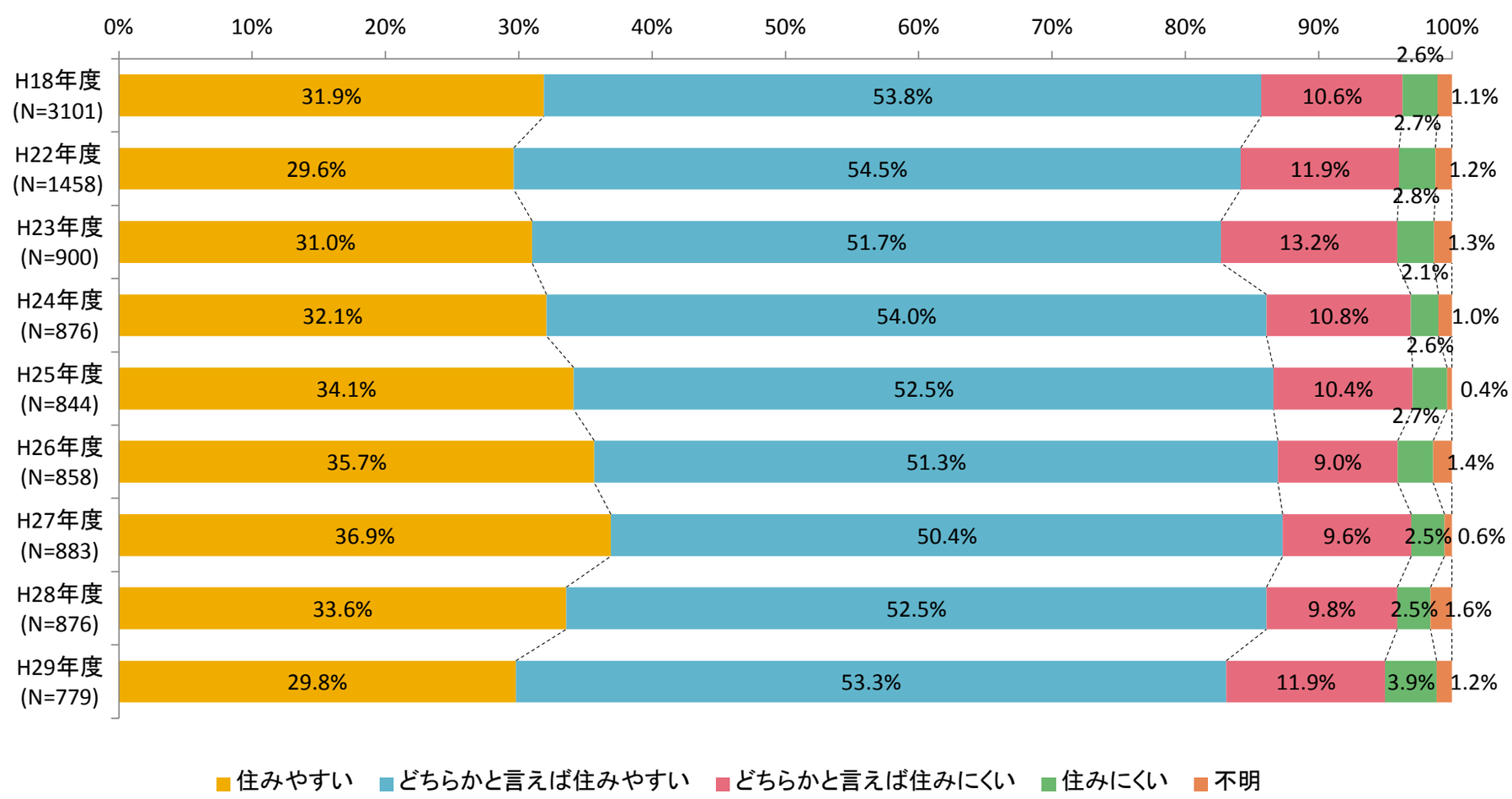
■燕市居住年数

	H18年度	H22年度	H23年度	H24年度	H25年度	H26年度	H27年度	H28年度	H29年度
生まれてからずっと	41.5%	42.1%	42.4%	39.7%	41.4%	42.8%	39.4%	37.1%	43.9%
5年未満	5.0%	5.5%	3.0%	4.3%	5.1%	5.2%	5.5%	5.5%	4.5%
5年～10年未満	3.5%	4.5%	3.3%	4.3%	3.9%	3.7%	4.6%	4.0%	3.6%
10年～20年未満	6.9%	6.7%	8.8%	9.0%	8.6%	8.7%	9.5%	9.6%	8.5%
20年以上	42.6%	40.5%	41.7%	42.0%	40.5%	38.7%	40.2%	42.8%	38.8%
不明	0.5%	0.8%	0.8%	0.6%	0.5%	0.8%	0.7%	1.0%	0.8%
N	3101	1458	900	876	844	858	883	876	779



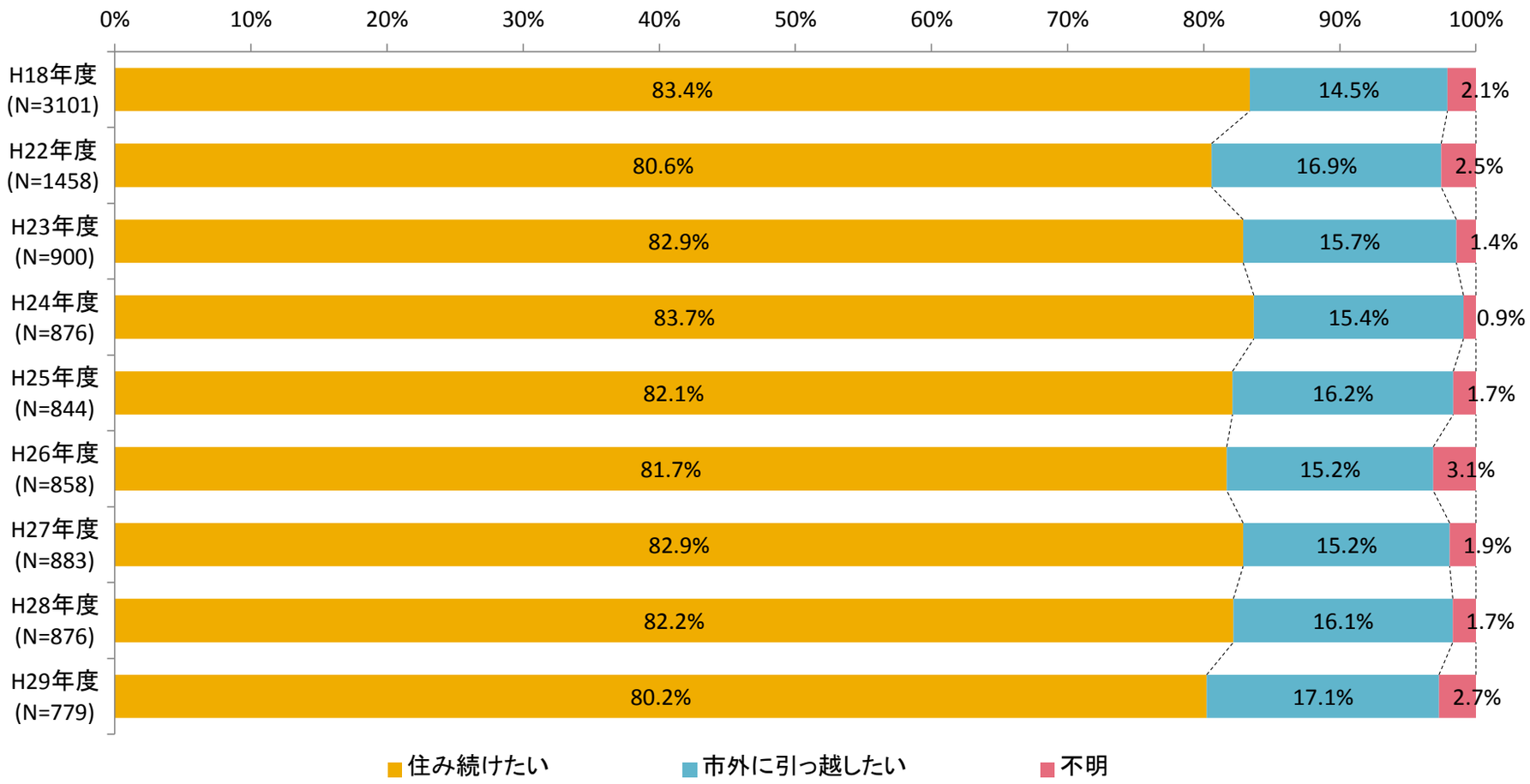
■住みやすさ

	H18年度	H22年度	H23年度	H24年度	H25年度	H26年度	H27年度	H28年度	H29年度
住みやすい	31.9%	29.6%	31.0%	32.1%	34.1%	35.7%	36.9%	33.6%	29.8%
どちらかと言えば住みやすい	53.8%	54.5%	51.7%	54.0%	52.5%	51.3%	50.4%	52.5%	53.3%
どちらかと言えば住みにくい	10.6%	11.9%	13.2%	10.8%	10.4%	9.0%	9.6%	9.8%	11.9%
住みにくい	2.6%	2.7%	2.8%	2.1%	2.6%	2.7%	2.5%	2.5%	3.9%
不明	1.1%	1.2%	1.3%	1.0%	0.4%	1.4%	0.6%	1.6%	1.2%
N	3101	1458	900	876	844	858	883	876	779



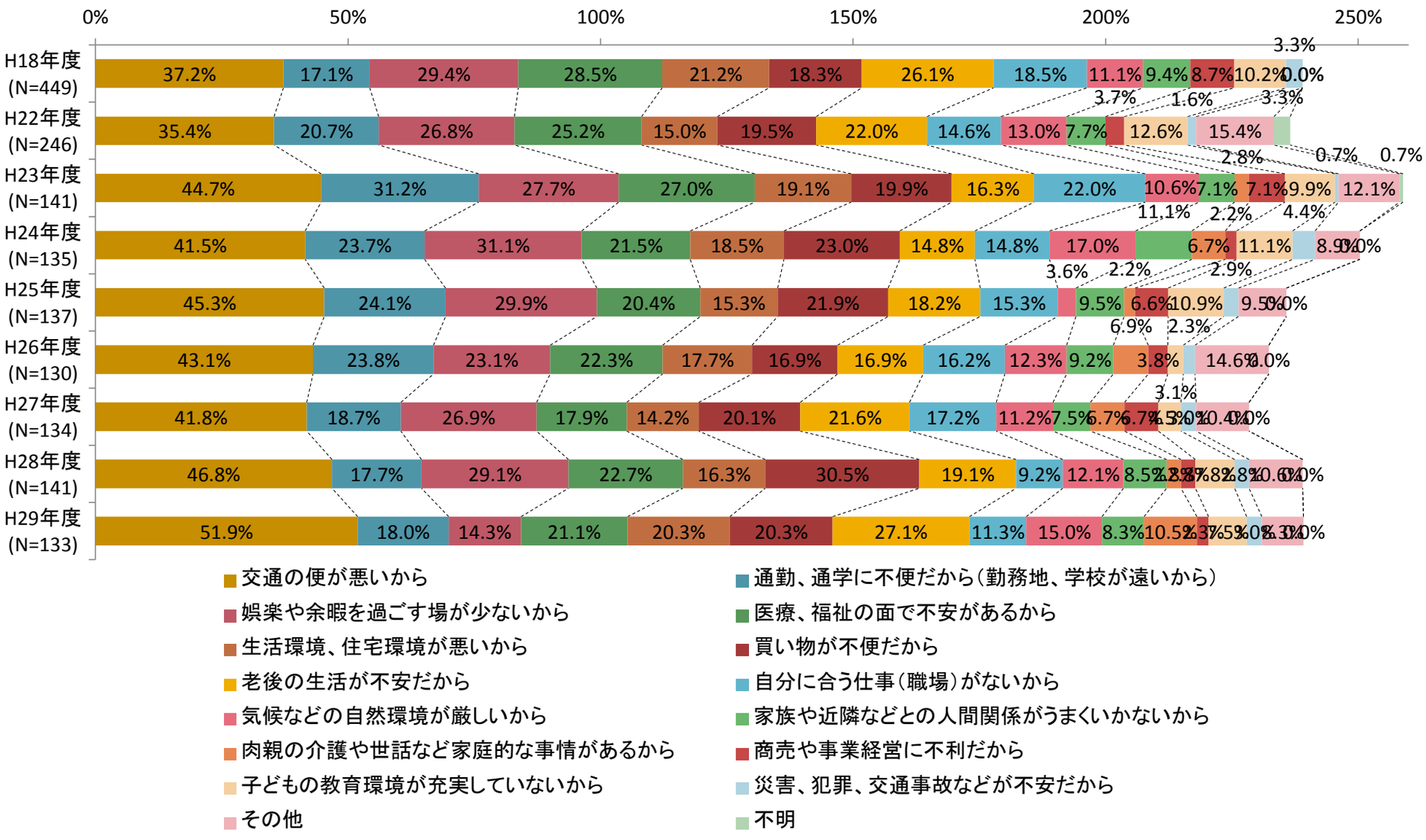
■居住意向

	H18年度	H22年度	H23年度	H24年度	H25年度	H26年度	H27年度	H28年度	H29年度
住み続けたい	83.4%	80.6%	82.9%	83.7%	82.1%	81.7%	82.9%	82.2%	80.2%
市外に引っ越したい	14.5%	16.9%	15.7%	15.4%	16.2%	15.2%	15.2%	16.1%	17.1%
不明	2.1%	2.5%	1.4%	0.9%	1.7%	3.1%	1.9%	1.7%	2.7%
N	3101	1458	900	876	844	858	883	876	779



■市外に引っ越したい理由

	H18年度	H22年度	H23年度	H24年度	H25年度	H26年度	H27年度	H28年度	H29年度
交通の便が悪いから	37.2%	35.4%	44.7%	41.5%	45.3%	43.1%	41.8%	46.8%	51.9%
通勤、通学に不便だから（勤務地、学校が遠	17.1%	20.7%	31.2%	23.7%	24.1%	23.8%	18.7%	17.7%	18.0%
娯楽や余暇を過ごす場が少ないから	29.4%	26.8%	27.7%	31.1%	29.9%	23.1%	26.9%	29.1%	14.3%
医療、福祉の面で不安があるから	28.5%	25.2%	27.0%	21.5%	20.4%	22.3%	17.9%	22.7%	21.1%
生活環境、住宅環境が悪いから	21.2%	15.0%	19.1%	18.5%	15.3%	17.7%	14.2%	16.3%	20.3%
買い物が不便だから	18.3%	19.5%	19.9%	23.0%	21.9%	16.9%	20.1%	30.5%	20.3%
老後の生活が不安だから	26.1%	22.0%	16.3%	14.8%	18.2%	16.9%	21.6%	19.1%	27.1%
自分に合う仕事（職場）がないから	18.5%	14.6%	22.0%	14.8%	15.3%	16.2%	17.2%	9.2%	11.3%
気候などの自然環境が厳しいから	11.1%	13.0%	10.6%	17.0%	3.6%	12.3%	11.2%	12.1%	15.0%
家族や近隣などとの人間関係がうまくいかな	9.4%	7.7%	7.1%	11.1%	9.5%	9.2%	7.5%	8.5%	8.3%
肉親の介護や世話など家庭的な事情があるから			2.8%	6.7%	2.2%	6.9%	6.7%	2.8%	10.5%
商売や事業経営に不利だから	8.7%	3.7%	7.1%	2.2%	6.6%	3.8%	6.7%	2.8%	2.3%
子どもの教育環境が充実していないから	10.2%	12.6%	9.9%	11.1%	10.9%	3.1%	4.5%	7.8%	7.5%
災害、犯罪、交通事故などが不安だから	3.3%	1.6%	0.7%	4.4%	2.9%	2.3%	3.0%	2.8%	3.0%
その他	0.0%	15.4%	12.1%	8.9%	9.5%	14.6%	10.4%	10.6%	8.3%
不明	0.0%	3.3%	0.7%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
合計	449	246	141	135	137	130	134	141	133

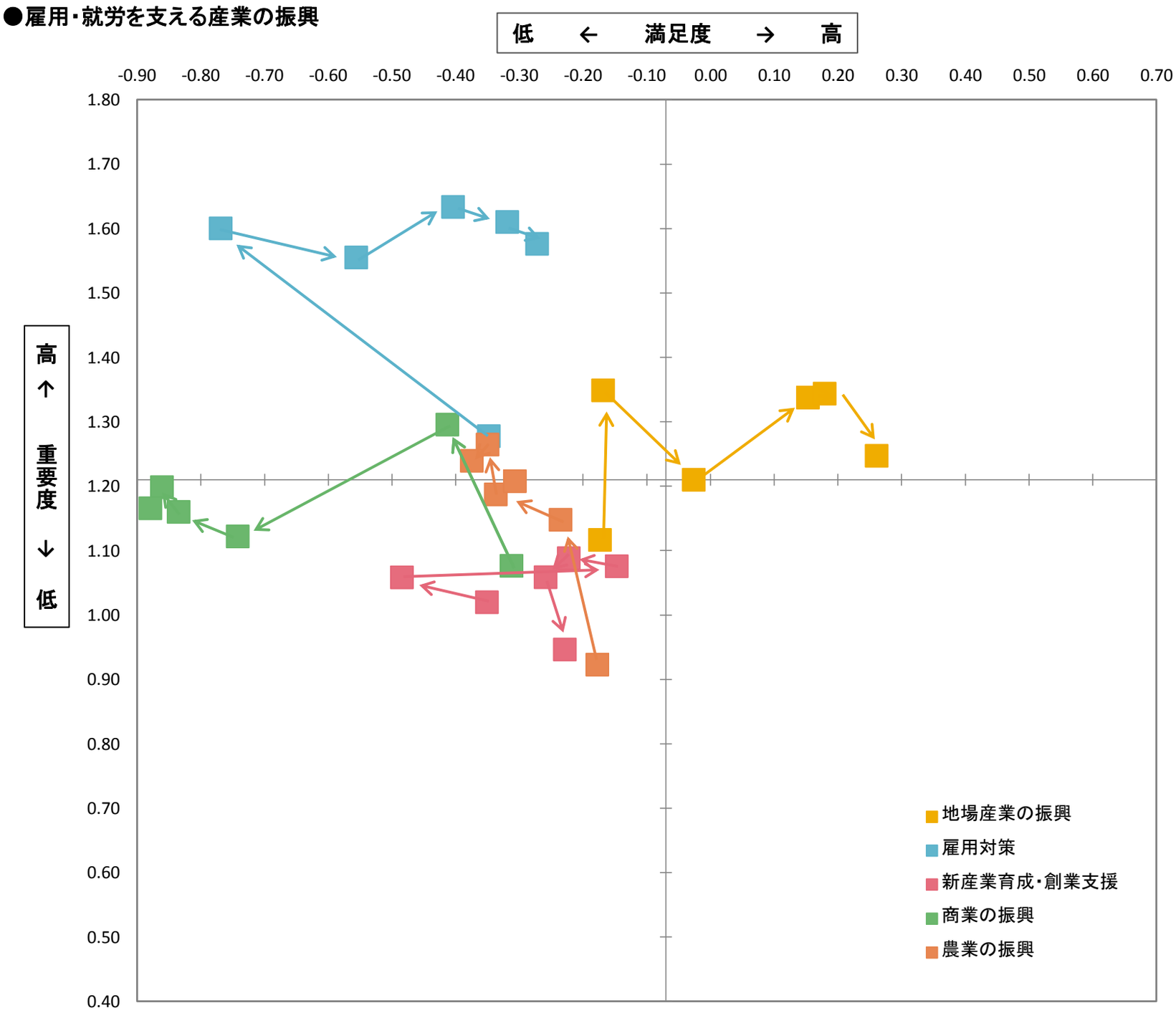


■まちづくりに対する満足度・重要度

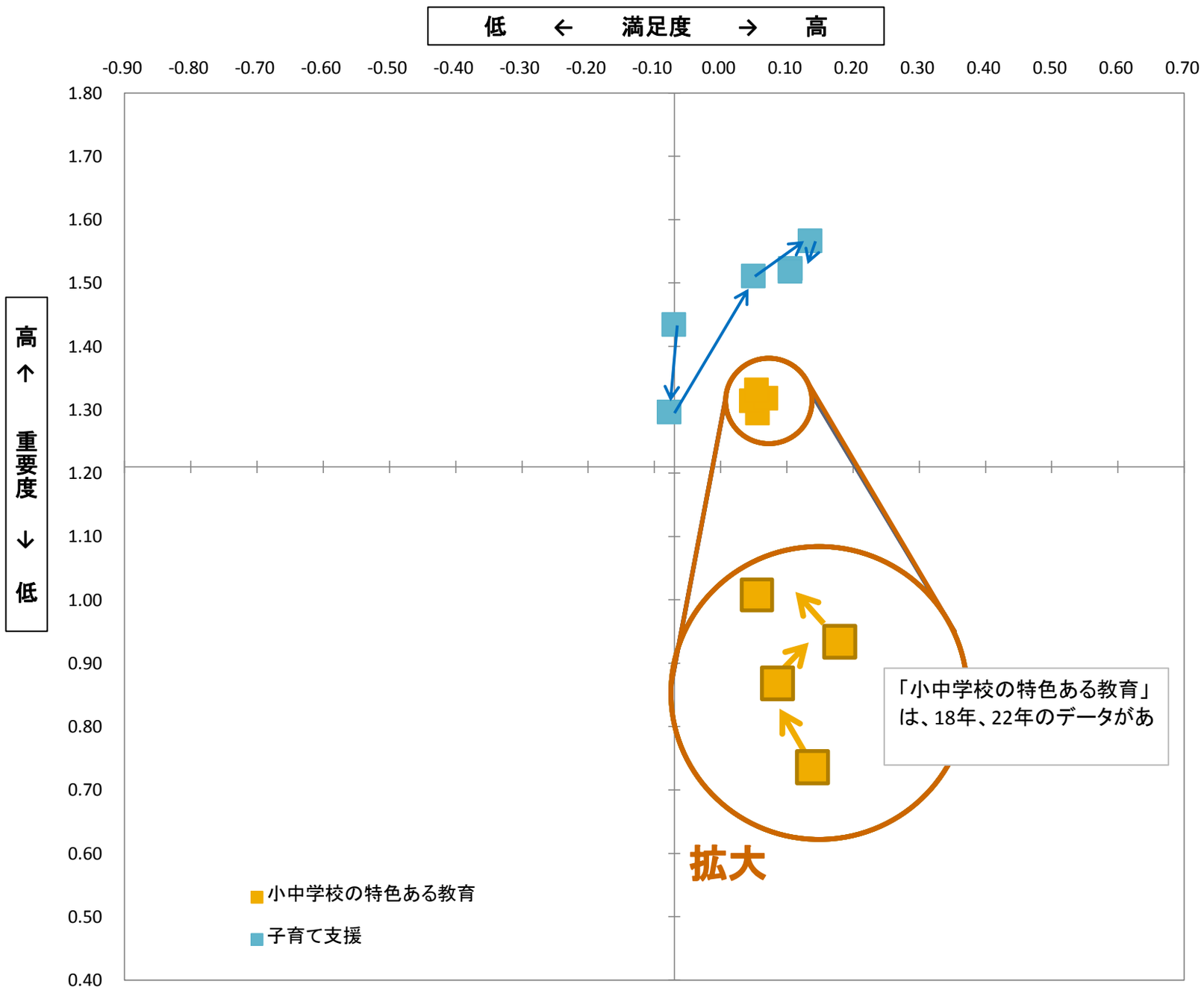
18年度、22年度、26年度～29年度の比較

			H18年度		H22年度		H26年度		H27年度		H28年度		H29年度	
			満足度	重要度	満足度	重要度	満足度	重要度	満足度	重要度	満足度	重要度	満足度	重要度
定住人口増戦略	雇用・就労を支える産業の振興	地場産業の振興	−0.17	1.12	−0.17	1.35	−0.03	1.21	0.15	1.34	0.18	1.34	0.26	1.25
		雇用対策	−0.35	1.28	−0.77	1.60	−0.56	1.56	−0.40	1.63	−0.32	1.61	−0.27	1.58
		新産業育成・創業支援	−0.35	1.02	−0.48	1.06	−0.15	1.08	−0.22	1.09	−0.26	1.06	−0.23	0.95
		商業の振興	−0.31	1.08	−0.41	1.30	−0.74	1.12	−0.83	1.16	−0.86	1.20	−0.88	1.17
		農業の振興	−0.18	0.92	−0.24	1.15	−0.34	1.19	−0.35	1.26	−0.37	1.24	−0.31	1.21
	地域に根ざした教育の推進・子	小中学校の特色ある教育	−	−	−	−	0.06	1.29	0.05	1.31	0.07	1.32	0.05	1.33
		小中学校の教育環境	0.04	1.39	0.06	1.50	0.04	1.36						
		青少年の健全育成	−	−	−0.02	1.29	−0.01	1.39						
		子育て支援	−0.07	1.43	−0.08	1.30	0.05	1.51	0.13	1.57	0.11	1.52	0.10	1.52
	健やかな暮らしを支える	医療体制	−0.07	1.66	−0.38	1.66	−0.29	1.65	−0.48	1.74	−0.45	1.68	−0.39	1.72
		高齢者福祉	−0.14	1.57	−0.21	1.38	0.04	1.46	−0.07	1.54	−0.02	1.53	0.00	1.48
		障がい者福祉	−	−	−0.15	1.28	0.04	1.35	−0.04	1.39	0.01	1.38	−0.01	1.31
	移住・定	移住・定住の支援対策							−0.15	0.90	−0.13	0.90	−0.09	0.88
活動人口増戦略	市民が主役の健康づく	市民の健康づくり	0.40	1.45	0.12	1.52	0.54	1.26	0.54	1.20	0.47	1.15	0.55	1.07
		スポーツ活動	0.14	0.44	0.15	0.48	0.19	0.62	0.28	0.69	0.19	0.74	0.29	0.66
		生涯学習、芸術文化活動	−	−	−	−	0.21	0.38	0.22	0.52	0.16	0.45	0.26	0.45
	支え合い・助け合い活	地域福祉活動	−	−	−0.13	1.09	0.12	0.93	0.10	0.79	0.11	0.81	0.14	0.74
		市民活動支援	0.06	0.73	−0.01	0.37	0.08	0.64	0.11	0.53	0.06	0.61	0.14	0.52
		市政への市民参画	−0.04	0.77	0.00	0.38	0.05	0.79						
	若者・女性の力	若者活動支援							−0.15	0.86	−0.12	0.90	−0.05	0.82
		女性が活躍しやすい環境づ	−0.11	0.66	−0.03	0.23	−0.01	0.76	−0.19	1.05	−0.21	1.11	−0.17	0.99
交流・応援（燕）人口増	観光の	観光の振興	−	−	−0.49	0.65	−0.31	1.01	−0.35	0.97	−0.35	1.02	−0.28	0.99
	都市間	広域行政							−0.15	0.88	−0.15	0.93	−0.13	0.94
	燕市の	燕市のイメージアップ							−0.14	1.18	−0.15	1.19	−0.09	1.12
人口増戦略を支える都市環境の整備	安全・安心機能の向上	防災対策	−0.21	1.50	−0.13	1.43	−0.06	1.58	−0.05	1.51	0.01	1.51	0.01	1.51
		治水・排水対策	−	−	0.04	0.93	0.13	1.06	0.04	1.41	0.06	1.37	0.02	1.42
		消防体制	−	−	−	−	0.23	1.58	0.30	1.54	0.29	1.55	0.29	1.50
		防犯対策	0.09	1.46	0.12	1.35	−0.01	1.38	0.05	1.42	0.00	1.44	0.04	1.35
		交通安全対策	0.09	1.21	0.10	1.13	−0.08	1.40	−0.12	1.44	−0.17	1.45	−0.22	1.42
		公共交通対策	−0.44	0.86	−0.58	0.98	−0.47	1.09	−0.58	1.23	−0.70	1.28	−0.64	1.35
		環境対策	−0.03	1.15	0.00	1.11	0.40	1.23	0.36	1.24	0.35	1.18	0.39	1.22
	快適な都市機能の向上	まちなか対策	−	−	−	−	−0.65	0.82	−0.58	0.99	−0.58	1.09	−0.59	1.15
		公園緑地の整備	−0.10	0.62	0.00	0.70	0.16	0.74	0.03	0.87	0.01	0.91	0.10	0.88
		道路網の整備	−0.10	1.17	−0.20	1.04	0.09	1.10	−0.15	1.27	−0.15	1.25	−0.34	1.36
		道路環境	−	−	−	−	−0.16	1.38	−0.47	1.55	−0.39	1.49	−1.00	1.68
		上水道の供給	−	−	−	−	0.70	1.18	0.59	1.26	0.49	1.33	0.47	1.34
		汚水処理	−	−	−	−	0.14	1.02	0.26	1.21	0.17	1.28	0.25	1.19
	行財政運営	市政の情報公開	−	−	0.01	0.86	0.02	1.05	0.00	1.20	0.01	1.21	0.06	1.20
		行政サービス	−0.12	1.20	−0.05	1.07	0.15	1.19	0.13	1.29	0.15	1.33	0.25	1.29
		市の財政運営	−0.38	1.33	−0.31	1.44	−0.04	1.27	−0.06	1.40	−0.08	1.36	0.05	1.36

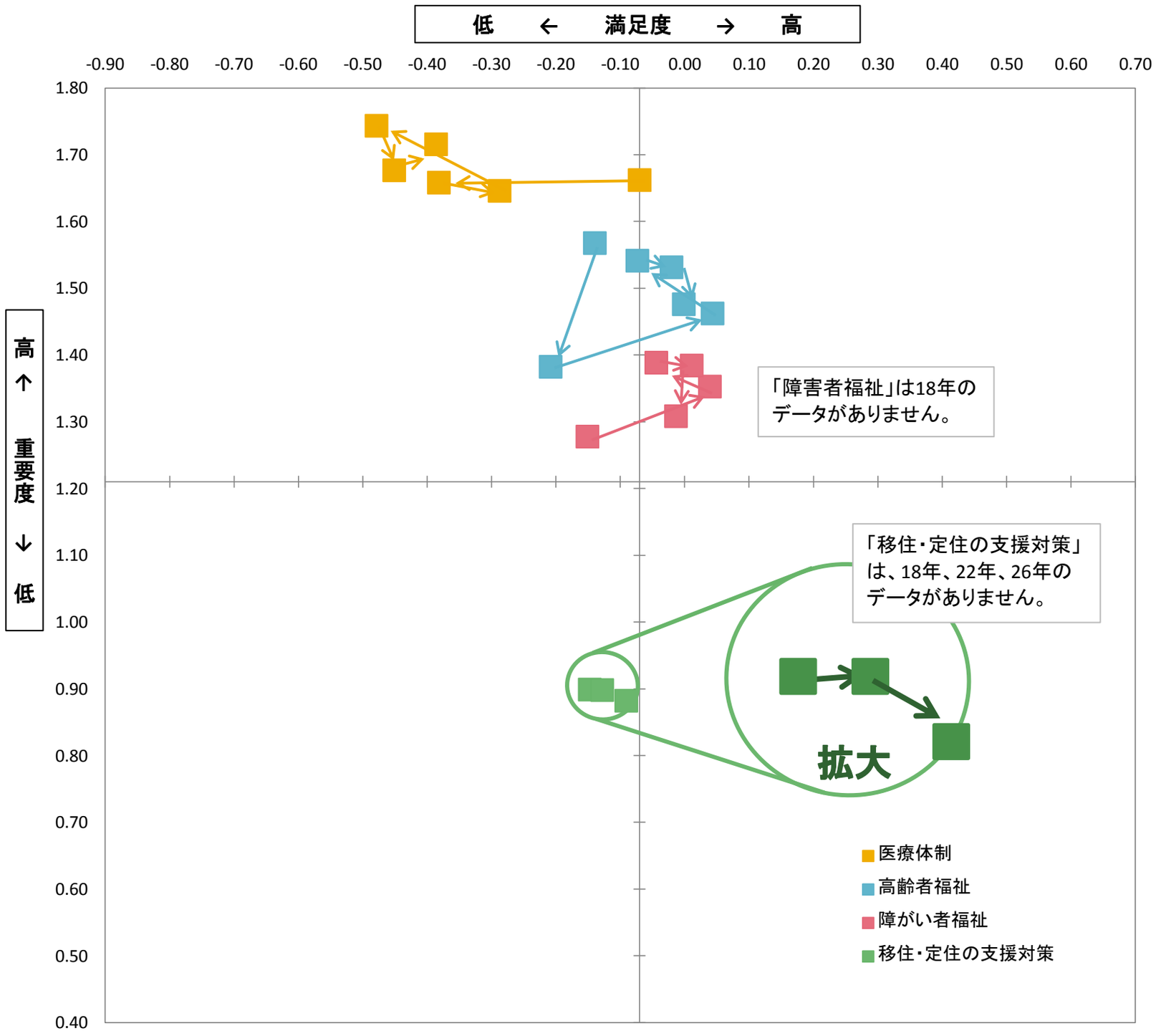
●雇用・就労を支える産業の振興



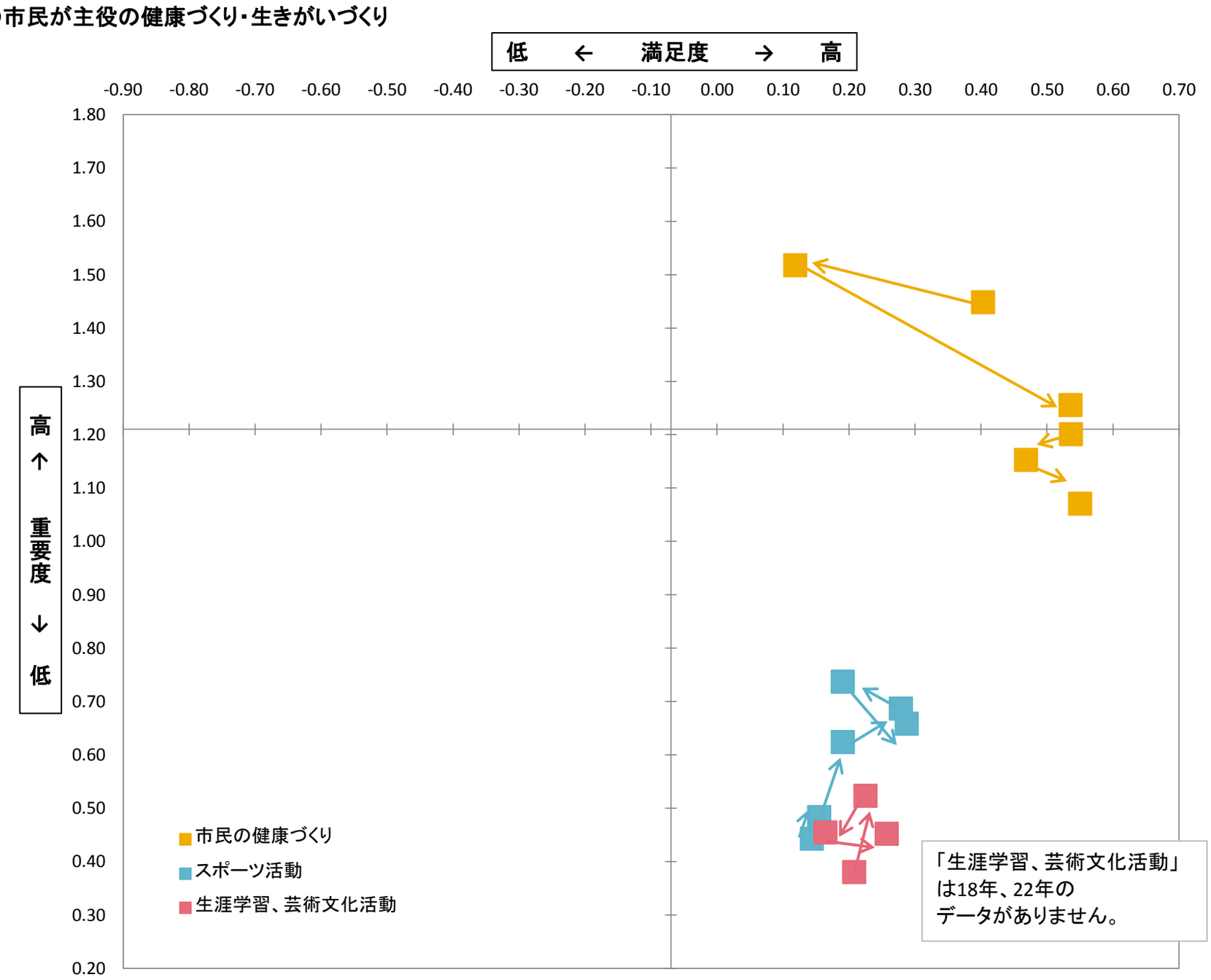
●地域に根ざした教育の推進・子育て支援



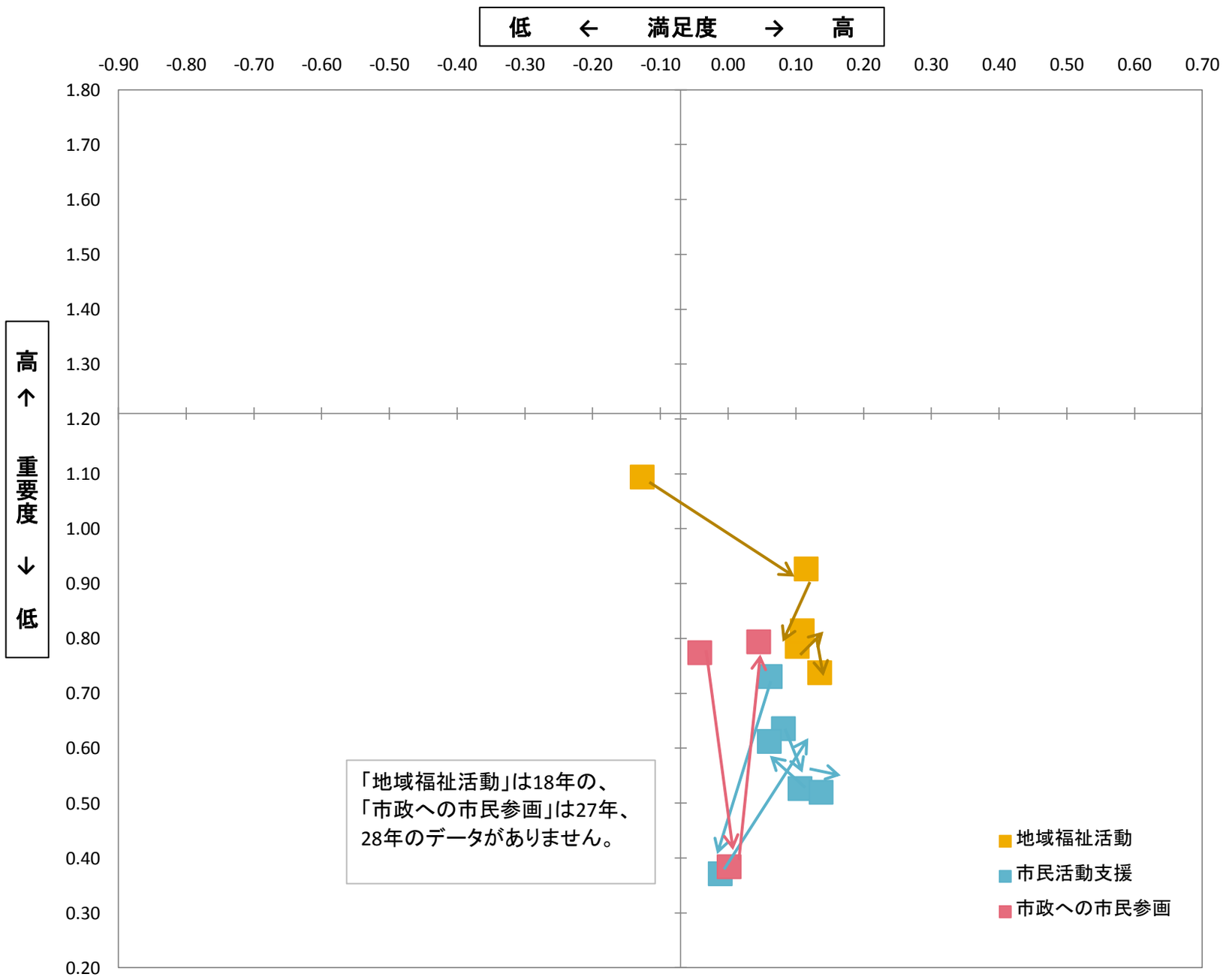
●健やかな暮らしを支える医療福祉の充実／移住・定住の促進



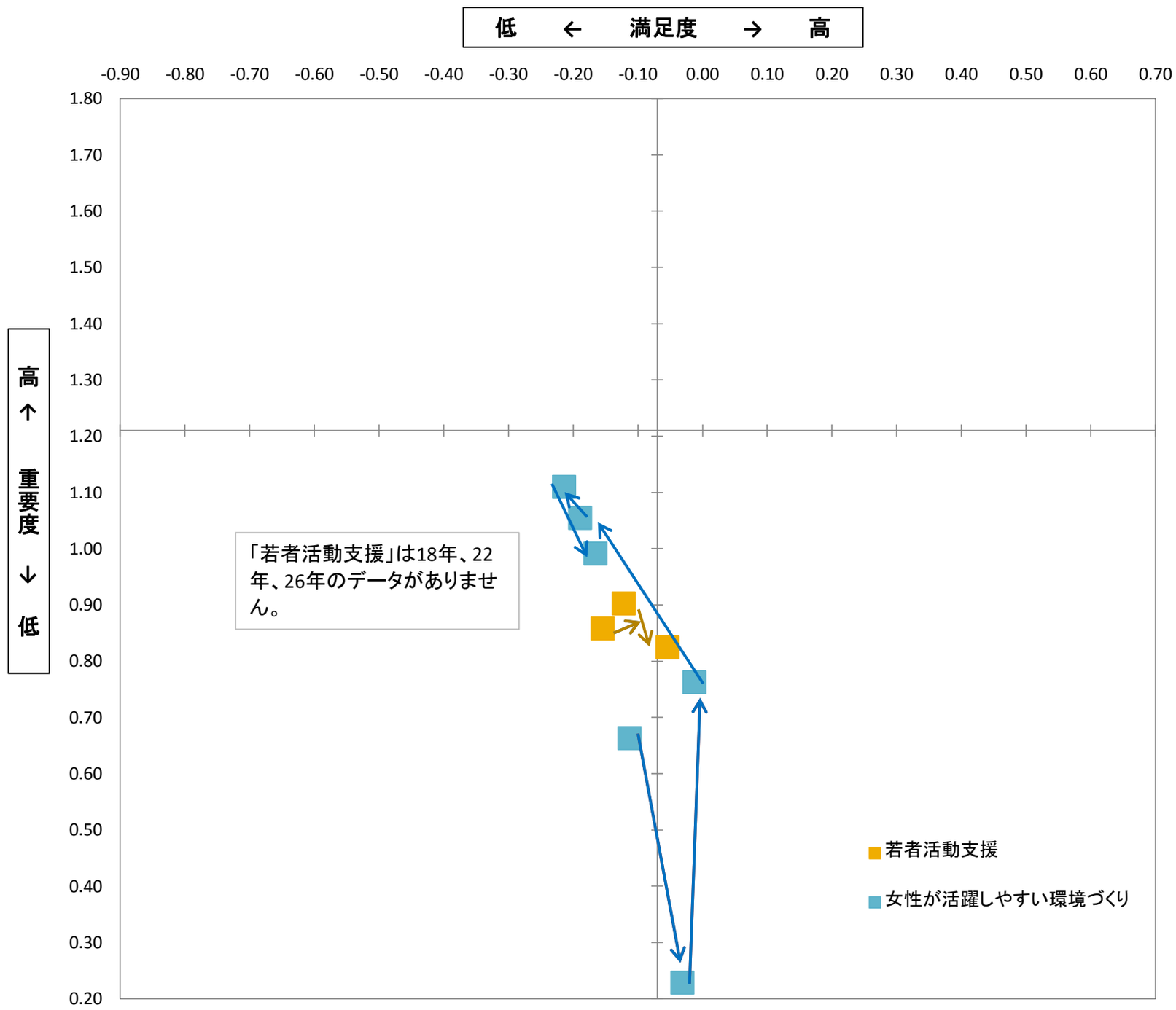
●市民が主役の健康づくり・生きがいづくり



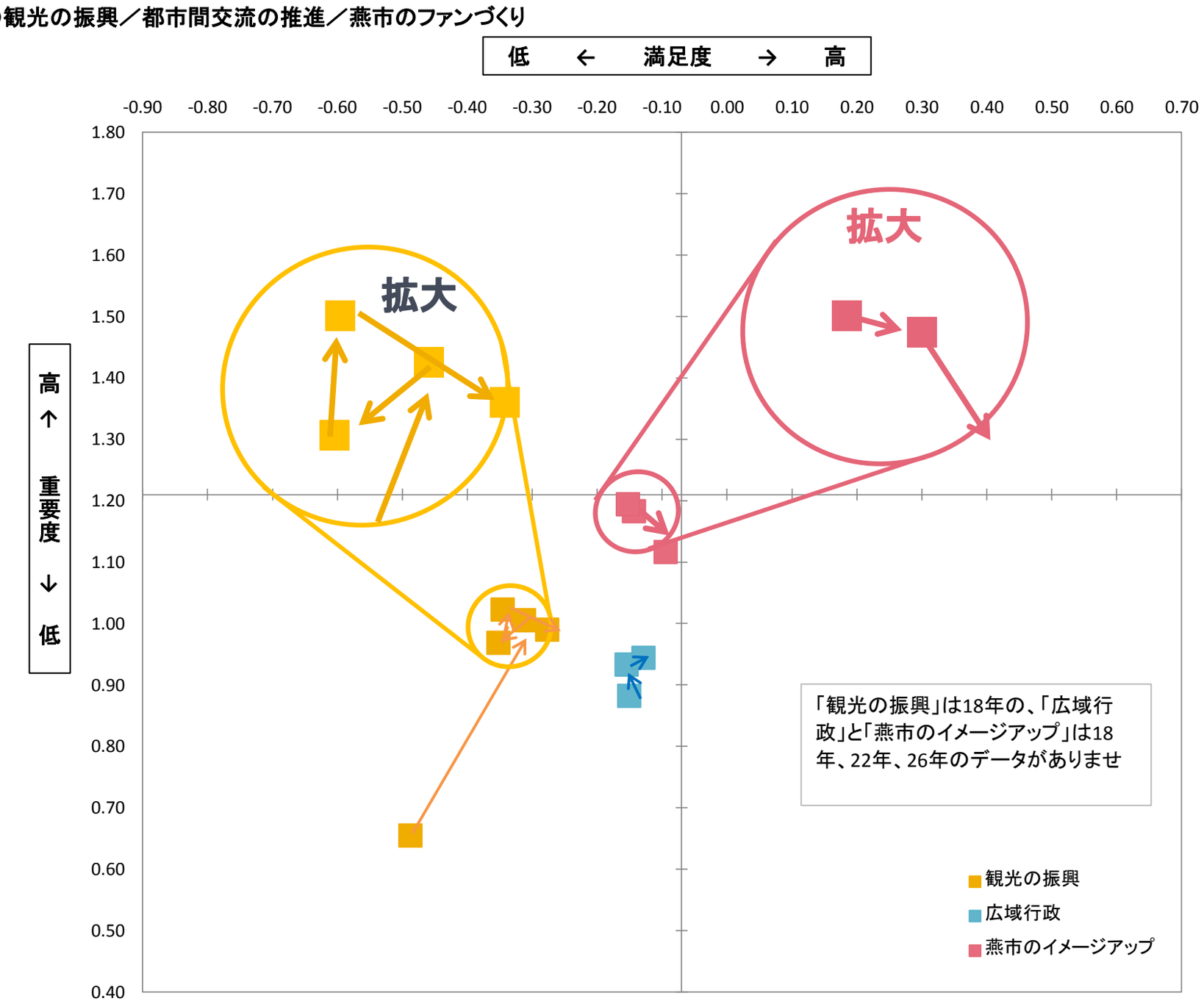
●支え合い・助け合い活動の活発化



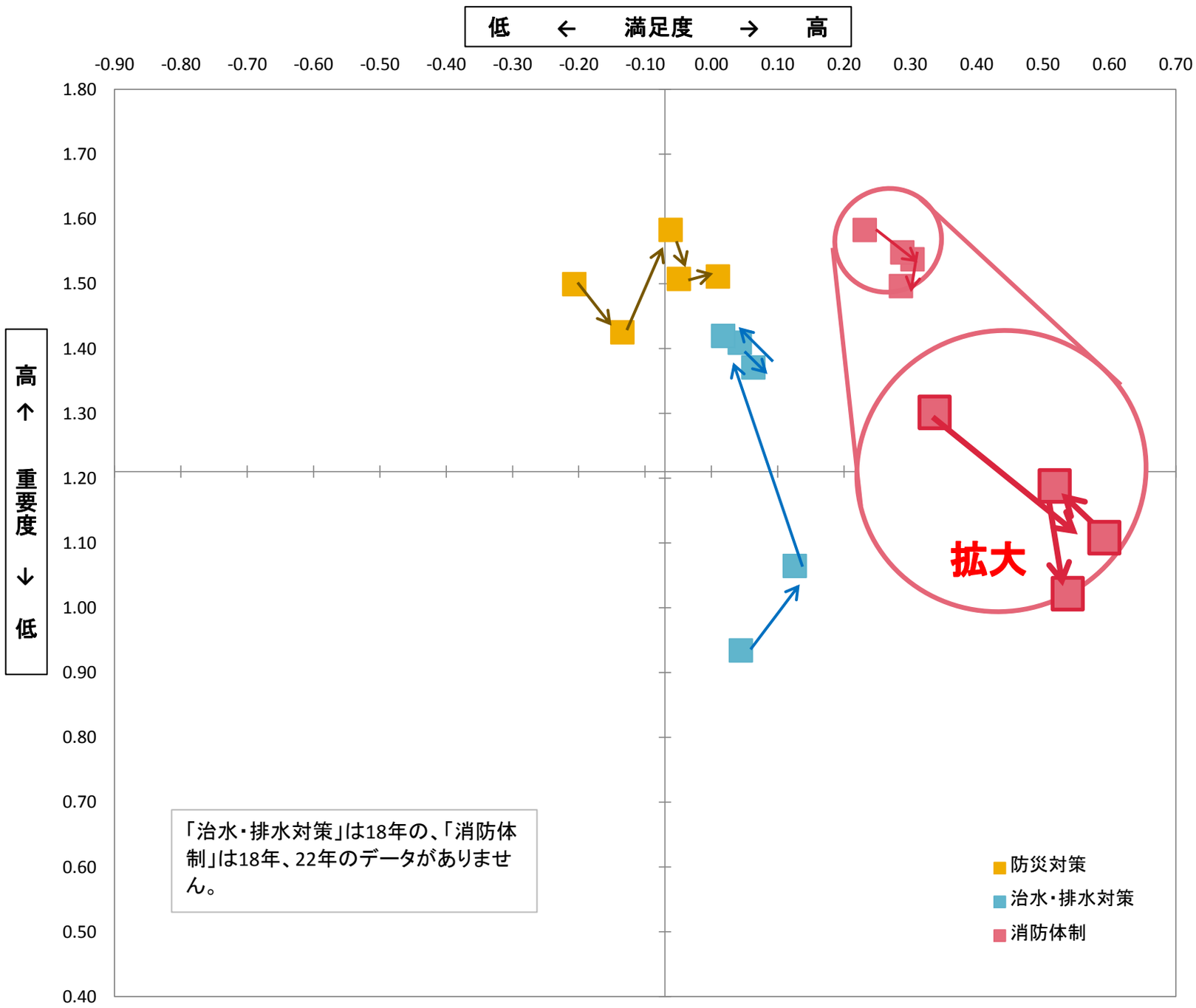
●若者・女性の力を活かしたまちづくり



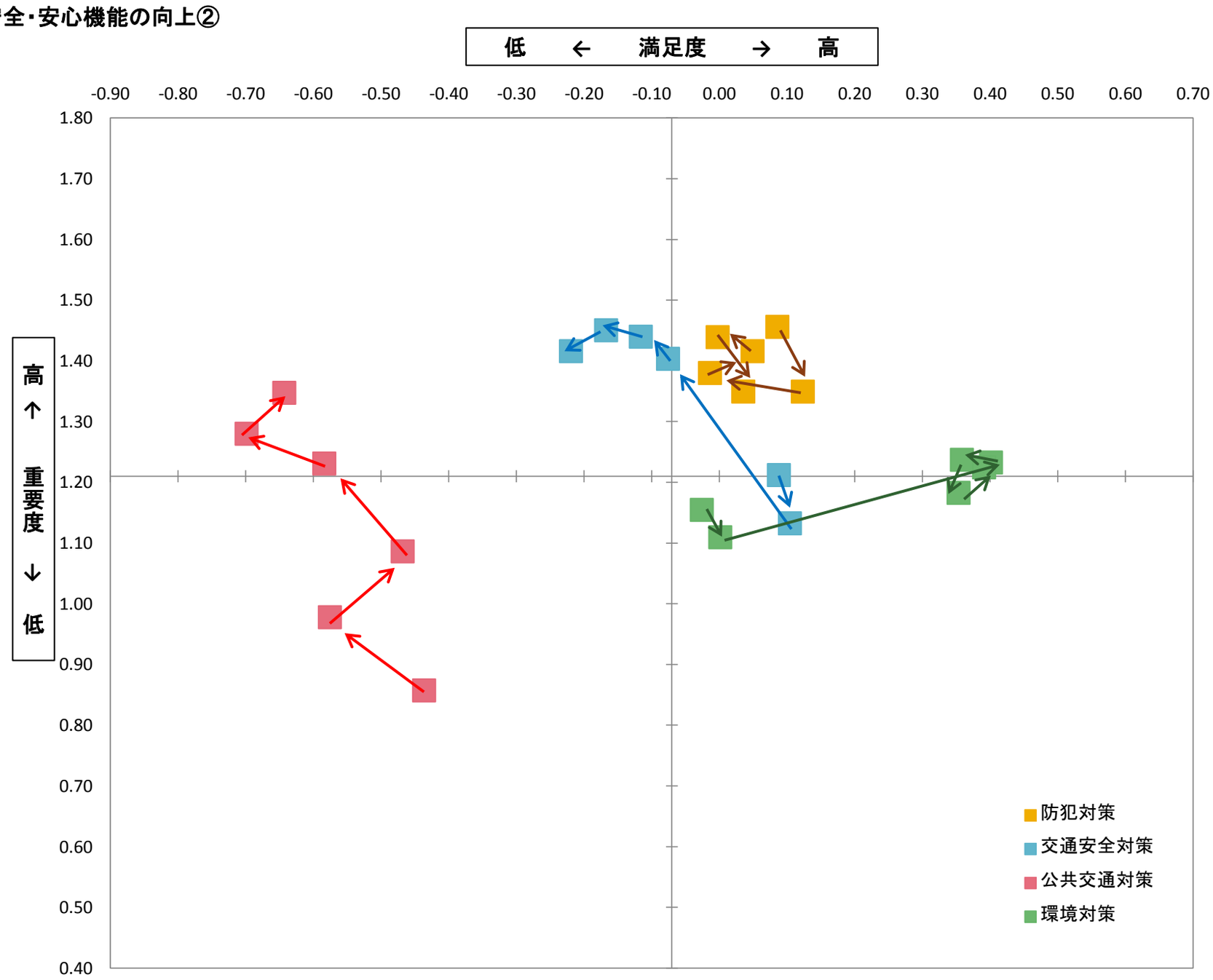
●観光の振興／都市間交流の推進／燕市のファンづくり



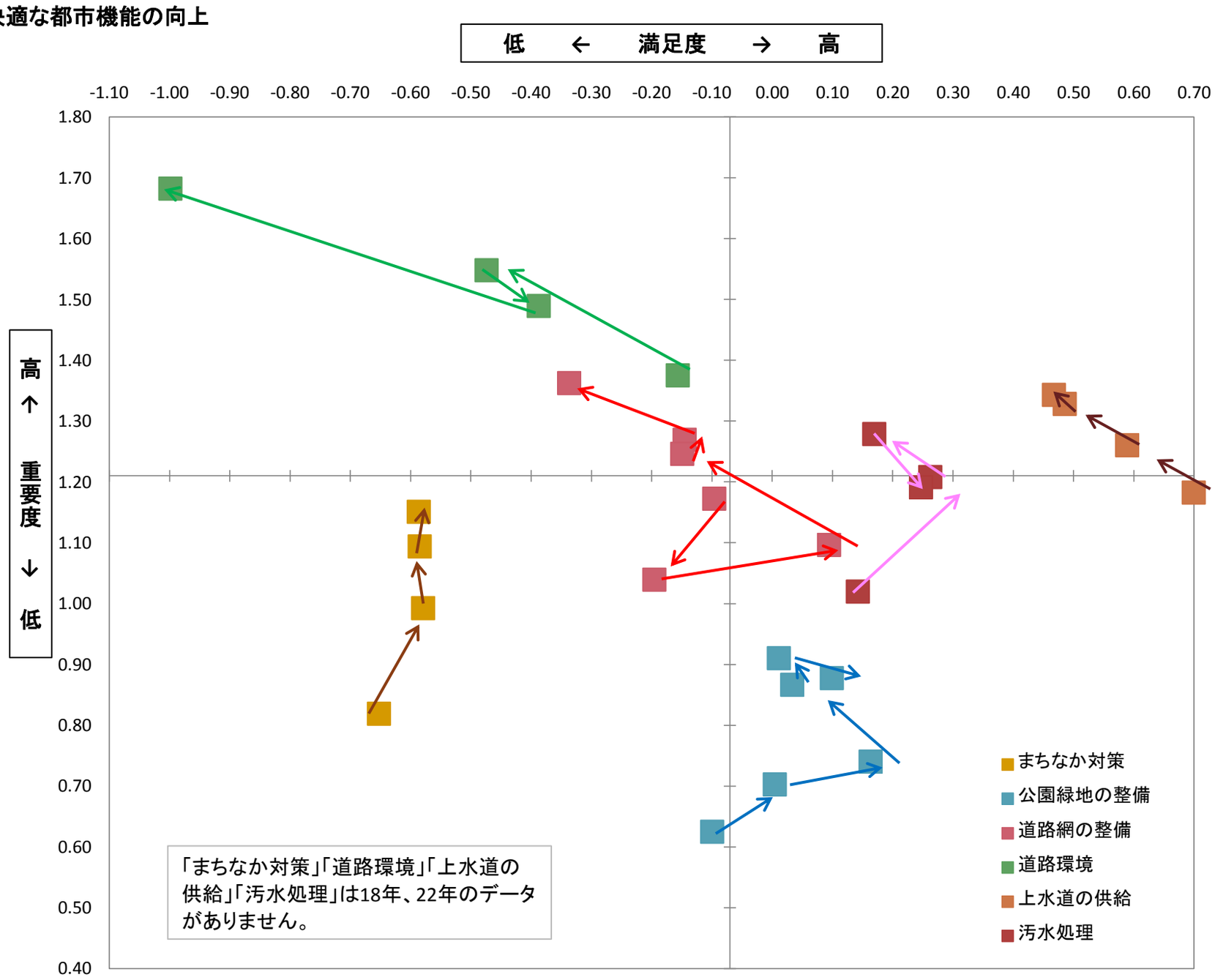
●安全・安心機能の向上①



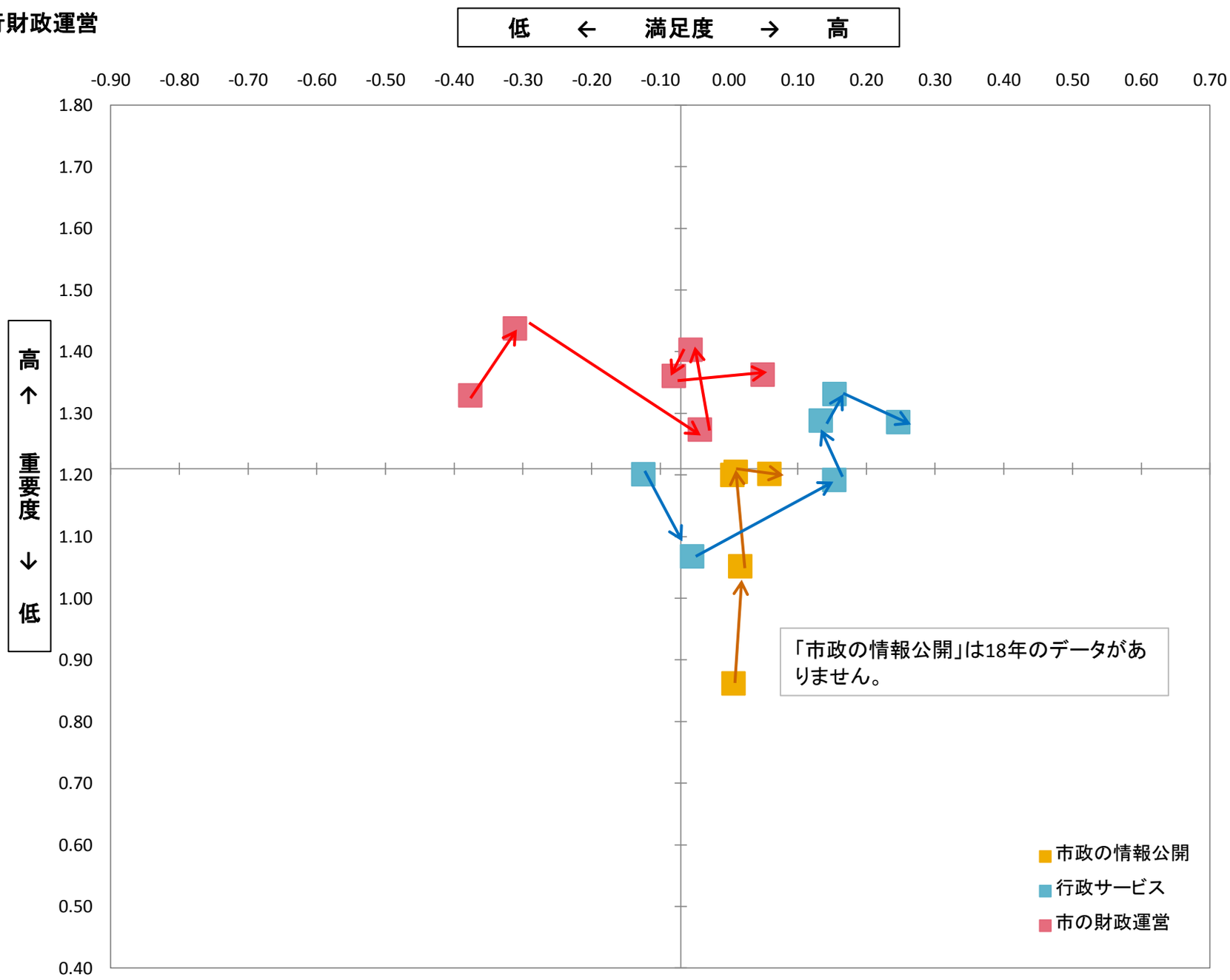
●安全・安心機能の向上②



●快適な都市機能の向上

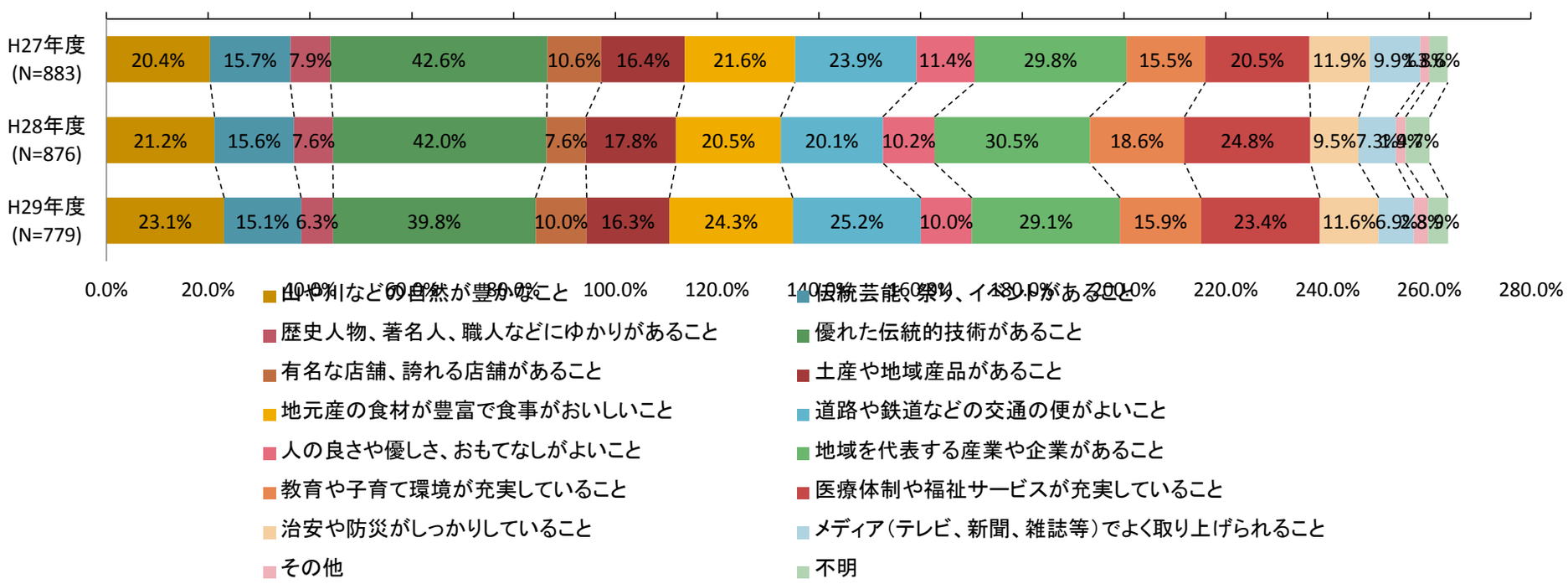


●行財政運営



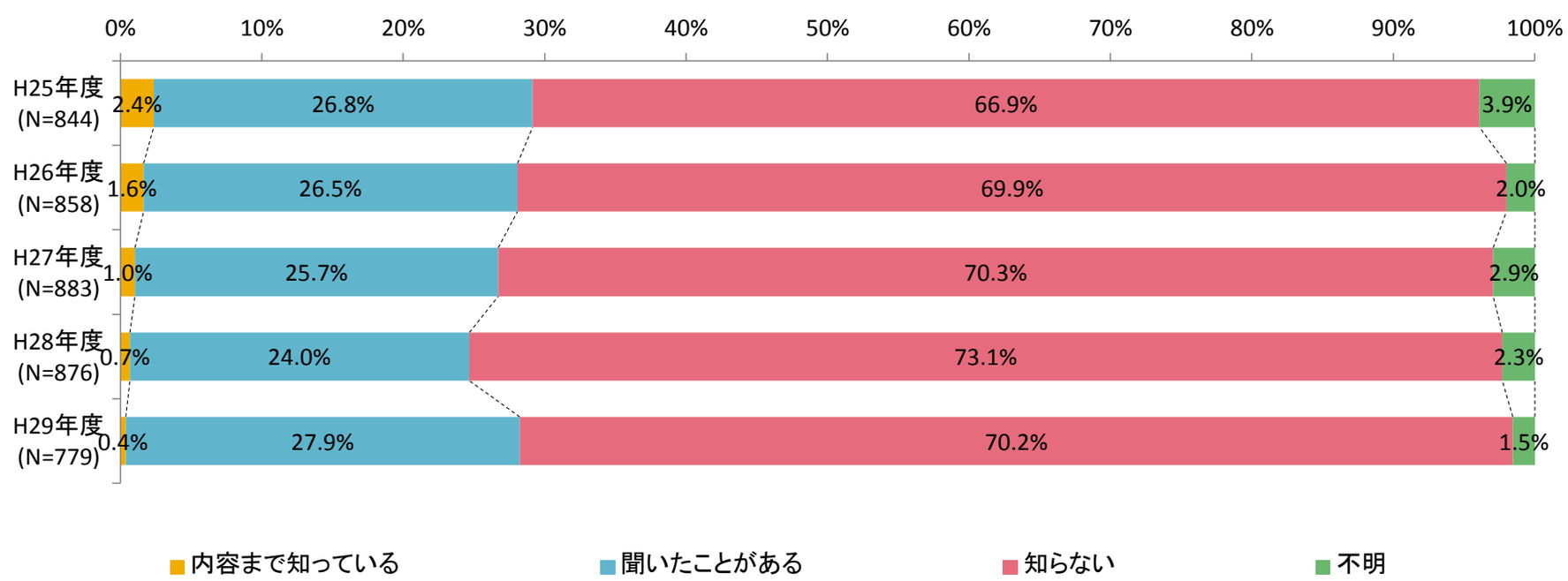
■燕市に住む人や訪れる人を増やすために活かすべき特色や資源、魅力や自慢できること

	H27年度	H28年度	H29年度
山や川などの自然が豊かなこと	20.4%	21.2%	23.1%
伝統芸能、祭り、イベントがあること	15.7%	15.6%	15.1%
歴史人物、著名人、職人などにゆかりがあること	7.9%	7.6%	6.3%
優れた伝統的技術があること	42.6%	42.0%	39.8%
有名な店舗、誇れる店舗があること	10.6%	7.6%	10.0%
土産や地域産品があること	16.4%	17.8%	16.3%
地元産の食材が豊富で食事がおいしいこと	21.6%	20.5%	24.3%
道路や鉄道などの交通の便がよいこと	23.9%	20.1%	25.2%
人の良さや優しさ、おもてなしがよいこと	11.4%	10.2%	10.0%
地域を代表する産業や企業があること	29.8%	30.5%	29.1%
教育や子育て環境が充実していること	15.5%	18.6%	15.9%
医療体制や福祉サービスが充実していること	20.5%	24.8%	23.4%
治安や防災がしっかりしていること	11.9%	9.5%	11.6%
メディア（テレビ、新聞、雑誌等）でよく取り上げられること	9.9%	7.3%	6.9%
その他	1.8%	1.9%	2.8%
不明	3.6%	4.7%	3.9%
合計	263.6%	260.0%	263.7%
有効回答数	883	876	779



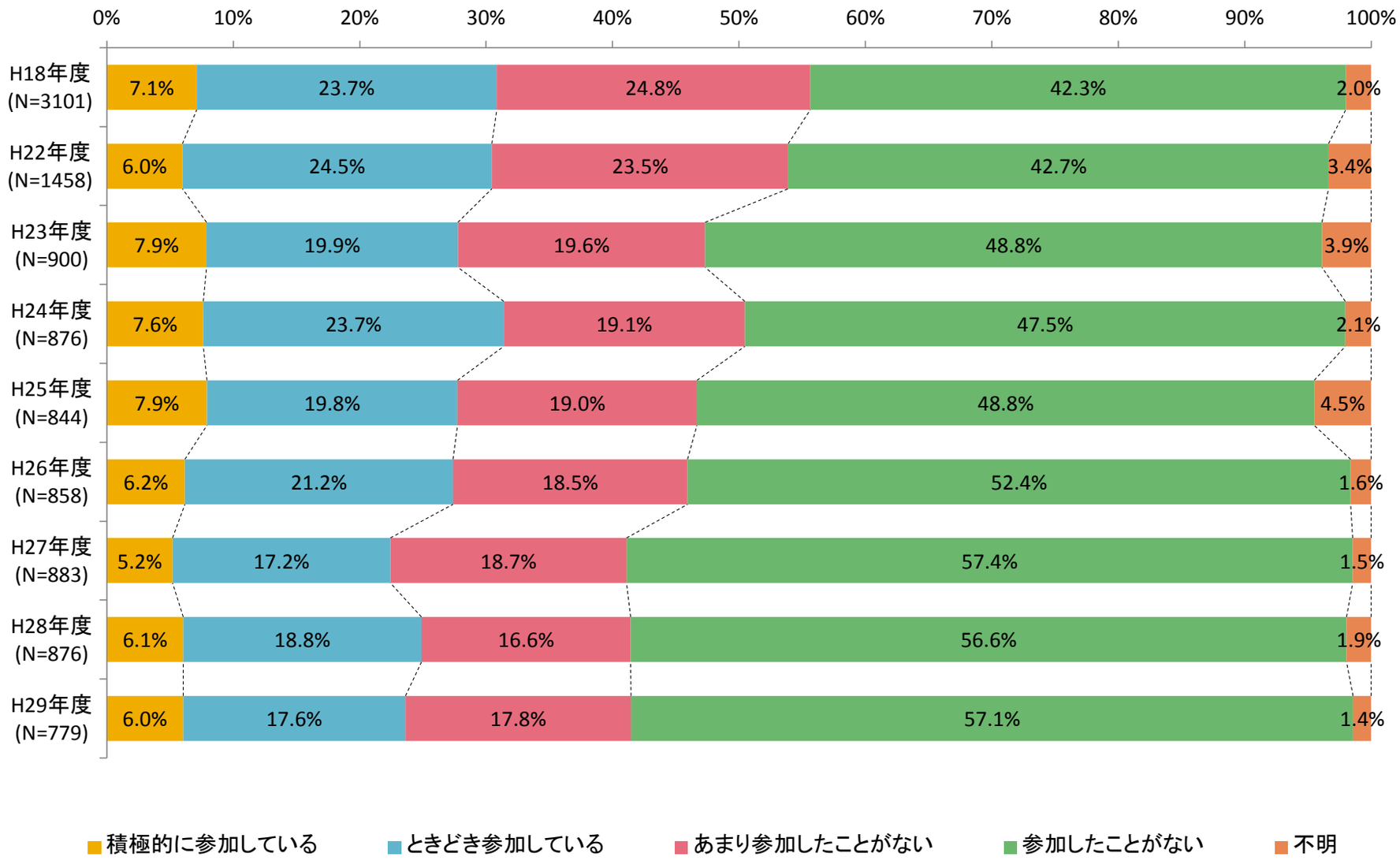
■まちづくり基本条例の認知度

	H18年度	H22年度	H23年度	H24年度	H25年度	H26年度	H27年度	H28年度	H29年度
内容まで知っている					2.4%	1.6%	1.0%	0.7%	0.4%
聞いたことがある					26.8%	26.5%	25.7%	24.0%	27.9%
知らない					66.9%	69.9%	70.3%	73.1%	70.2%
不明					3.9%	2.0%	2.9%	2.3%	1.5%
N					844	858	883	876	779



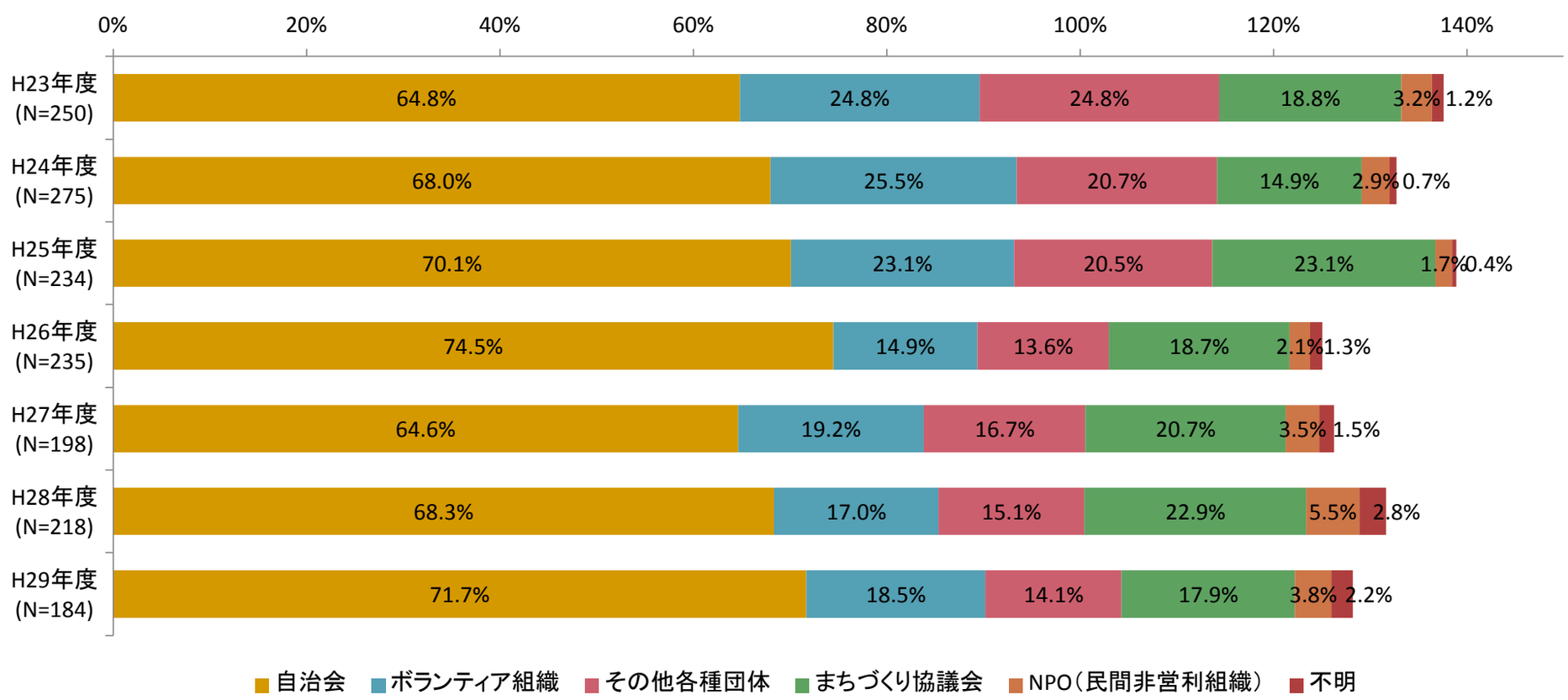
■自治会や各種団体への参加

	H18年度	H22年度	H23年度	H24年度	H25年度	H26年度	H27年度	H28年度	H29年度
積極的に参加している	7.1%	6.0%	7.9%	7.6%	7.9%	6.2%	5.2%	6.1%	6.0%
ときどき参加している	23.7%	24.5%	19.9%	23.7%	19.8%	21.2%	17.2%	18.8%	17.6%
あまり参加したことがない	24.8%	23.5%	19.6%	19.1%	19.0%	18.5%	18.7%	16.6%	17.8%
参加したことがない	42.3%	42.7%	48.8%	47.5%	48.8%	52.4%	57.4%	56.6%	57.1%
不明	2.0%	3.4%	3.9%	2.1%	4.5%	1.6%	1.5%	1.9%	1.4%
N	3101	1458	900	876	844	858	883	876	779



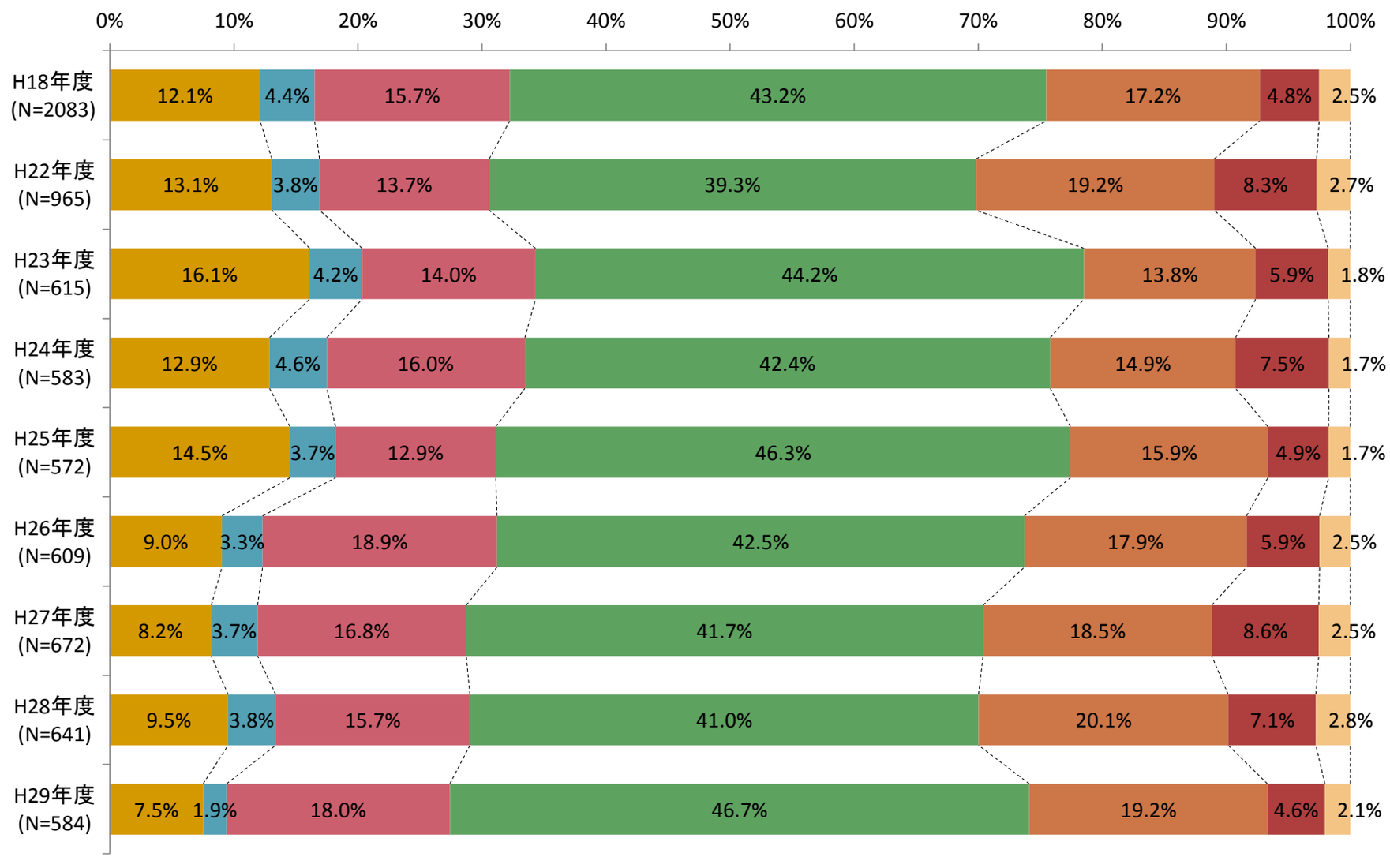
■参加したことがある団体の活動

	H18年度	H22年度	H23年度	H24年度	H25年度	H26年度	H27年度	H28年度	H29年度
自治会			64.8%	68.0%	70.1%	74.5%	64.6%	68.3%	71.7%
ボランティア組織			24.8%	25.5%	23.1%	14.9%	19.2%	17.0%	18.5%
その他各種団体			24.8%	20.7%	20.5%	13.6%	16.7%	15.1%	14.1%
まちづくり協議会			18.8%	14.9%	23.1%	18.7%	20.7%	22.9%	17.9%
NPO（民間非営利組織）			3.2%	2.9%	1.7%	2.1%	3.5%	5.5%	3.8%
不明			1.2%	0.7%	0.4%	1.3%	1.5%	2.8%	2.2%
N			250	275	234	235	198	218	184



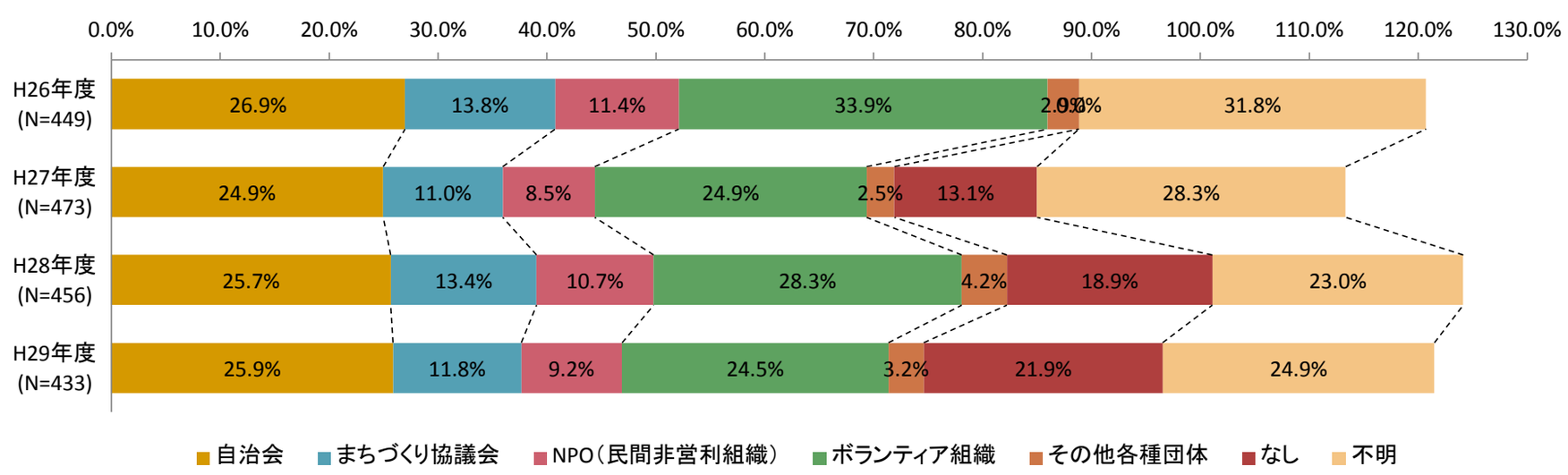
■参加したことが無い理由

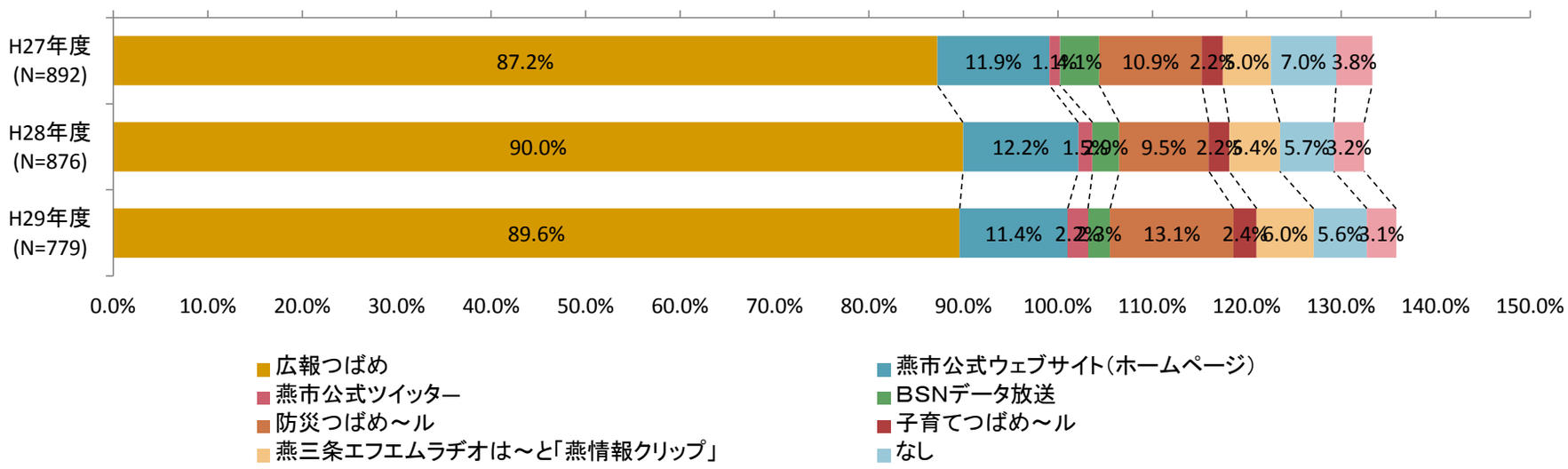
	H18年度	H22年度	H23年度	H24年度	H25年度	H26年度	H27年度	H28年度	H29年度
参加したいが、始めるきっかけや機会がない	12.1%	13.1%	16.1%	12.9%	14.5%	9.0%	8.2%	9.5%	7.5%
参加したいが、どこに問い合わせればいいか	4.4%	3.8%	4.2%	4.6%	3.7%	3.3%	3.7%	3.8%	1.9%
興味のある活動に対する情報がない	15.7%	13.7%	14.0%	16.0%	12.9%	18.9%	16.8%	15.7%	18.0%
活動に参加する時間がない	43.2%	39.3%	44.2%	42.4%	46.3%	42.5%	41.7%	41.0%	46.7%
活動に興味がない。活動の必要性を感じない	17.2%	19.2%	13.8%	14.9%	15.9%	17.9%	18.5%	20.1%	19.2%
その他	4.8%	8.3%	5.9%	7.5%	4.9%	5.9%	8.6%	7.1%	4.6%
不明	2.5%	2.7%	1.8%	1.7%	1.7%	2.5%	2.5%	2.8%	2.1%
N	2083	965	615	583	572	609	672	641	584



■参加できるとしたら

	H26年度	H27年度	H28年度	H29年度
自治会	26.9%	24.9%	25.7%	25.9%
まちづくり協議会	13.8%	11.0%	13.4%	11.8%
NPO（民間非営利組織）	11.4%	8.5%	10.7%	9.2%
ボランティア組織	33.9%	24.9%	28.3%	24.5%
その他各種団体	2.9%	2.5%	4.2%	3.2%
なし		13.1%	18.9%	21.9%
不明	31.8%	28.3%	23.0%	24.9%
有効回答数	449	473	456	433



■利用している市の情報媒体

	H27年度	H28年度	H29年度
広報つばめ	87.2%	90.0%	89.6%
燕市公式ウェブサイト（ホームページ）	11.9%	12.2%	11.4%
燕市公式ツイッター	1.1%	1.5%	2.2%
BSNデータ放送	4.1%	2.9%	2.3%
防災つばめ～ル	10.9%	9.5%	13.1%
子育てつばめ～ル	2.2%	2.2%	2.4%
燕三条エフエムラヂオは～と「燕情報クリップ	5.0%	5.4%	6.0%
なし	7.0%	5.7%	5.6%
不明	3.8%	3.2%	3.1%
有効回答数	892	876	779